

## 【表紙】

【提出書類】	半期報告書
【提出先】	関東財務局長殿
【提出日】	2025年12月25日提出
【計算期間】	第8期中(自 2025年3月26日至 2025年9月25日)
【ファンド名】	りそなターゲット・イヤー・ファンド2030 りそなターゲット・イヤー・ファンド2040 りそなターゲット・イヤー・ファンド2050
【発行者名】	りそなアセットマネジメント株式会社
【代表者の役職氏名】	代表取締役 西山 明宏
【本店の所在の場所】	東京都江東区木場一丁目5番65号
【事務連絡者氏名】	石橋 里枝
【連絡場所】	東京都江東区木場一丁目5番65号
【電話番号】	03-6704-3821
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

## 1【ファンドの運用状況】

## 【りそなターゲット・イヤー・ファンド2030】

以下の運用状況は2025年 9月30日現在です。

・投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

## (1)【投資状況】

資産の種類	国・地域	時価合計（円）	投資比率（％）
親投資信託受益証券	日本	31,375,081,144	99.75
コール・ローン等・その他資産(負債控除後)		78,343,138	0.25
合計（純資産総額）		31,453,424,282	100.00

## (2)【運用実績】

## 【純資産の推移】

期別	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
	分配落ち	分配付き	分配落ち	分配付き
第1計算期間末 (2019年 3月25日)	918	918	1.0259	1.0259
第2計算期間末 (2020年 3月25日)	3,962	3,962	0.9786	0.9786
第3計算期間末 (2021年 3月25日)	8,952	8,952	1.1697	1.1697
第4計算期間末 (2022年 3月25日)	14,067	14,067	1.2381	1.2381
第5計算期間末 (2023年 3月27日)	18,114	18,114	1.1771	1.1771
第6計算期間末 (2024年 3月25日)	25,042	25,042	1.3340	1.3340
第7計算期間末 (2025年 3月25日)	28,614	28,614	1.3517	1.3517
2024年 9月末日	27,095		1.3527	
10月末日	27,753		1.3739	
11月末日	28,064		1.3704	
12月末日	28,506		1.3819	
2025年 1月末日	28,680		1.3780	
2月末日	28,488		1.3570	
3月末日	28,419		1.3411	
4月末日	28,465		1.3330	
5月末日	29,177		1.3539	
6月末日	29,932		1.3769	
7月末日	30,480		1.3948	
8月末日	30,813		1.3997	
9月末日	31,453		1.4188	

## 【分配の推移】

期	期間	1口当たりの分配金（円）
第1期	2018年 3月27日～2019年 3月25日	0.0000
第2期	2019年 3月26日～2020年 3月25日	0.0000
第3期	2020年 3月26日～2021年 3月25日	0.0000
第4期	2021年 3月26日～2022年 3月25日	0.0000

第5期	2022年 3月26日～2023年 3月27日	0.0000
第6期	2023年 3月28日～2024年 3月25日	0.0000
第7期	2024年 3月26日～2025年 3月25日	0.0000
当中間期	2025年 3月26日～2025年 9月25日	

## 【収益率の推移】

期	期間	収益率（％）
第1期	2018年 3月27日～2019年 3月25日	2.59
第2期	2019年 3月26日～2020年 3月25日	4.61
第3期	2020年 3月26日～2021年 3月25日	19.53
第4期	2021年 3月26日～2022年 3月25日	5.85
第5期	2022年 3月26日～2023年 3月27日	4.93
第6期	2023年 3月28日～2024年 3月25日	13.33
第7期	2024年 3月26日～2025年 3月25日	1.33
当中間期	2025年 3月26日～2025年 9月25日	4.89

(注)各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配落ち）に当該計算期間の分配金を加算し、当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落ち、以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じた数です。

## 【りそなターゲット・イヤー・ファンド2040】

以下の運用状況は2025年 9月30日現在です。

・投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

## (1) 【投資状況】

資産の種類	国・地域	時価合計（円）	投資比率（％）
親投資信託受益証券	日本	17,689,548,310	99.70
コール・ローン等・その他資産（負債控除後）		52,607,508	0.30
合計（純資産総額）		17,742,155,818	100.00

## (2) 【運用実績】

## 【純資産の推移】

期別	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
	分配落ち	分配付き	分配落ち	分配付き
第1計算期間末 (2019年 3月25日)	236	236	1.0258	1.0258
第2計算期間末 (2020年 3月25日)	1,245	1,245	0.9418	0.9418
第3計算期間末 (2021年 3月25日)	3,205	3,205	1.2228	1.2228
第4計算期間末 (2022年 3月25日)	5,709	5,709	1.3510	1.3510
第5計算期間末 (2023年 3月27日)	7,731	7,731	1.2877	1.2877
第6計算期間末 (2024年 3月25日)	12,391	12,391	1.5817	1.5817
第7計算期間末 (2025年 3月25日)	15,255	15,255	1.6535	1.6535
2024年 9月末日	13,857		1.6221	
10月末日	14,467		1.6734	
11月末日	14,619		1.6676	
12月末日	15,009		1.6961	

2025年 1月末日	15,229		1.6937
2月末日	15,016		1.6525
3月末日	15,039		1.6253
4月末日	14,907		1.5983
5月末日	15,637		1.6534
6月末日	16,231		1.6958
7月末日	16,866		1.7422
8月末日	17,140		1.7537
9月末日	17,742		1.7927

## 【分配の推移】

期	期間	1口当たりの分配金（円）
第1期	2018年 3月27日～2019年 3月25日	0.0000
第2期	2019年 3月26日～2020年 3月25日	0.0000
第3期	2020年 3月26日～2021年 3月25日	0.0000
第4期	2021年 3月26日～2022年 3月25日	0.0000
第5期	2022年 3月26日～2023年 3月27日	0.0000
第6期	2023年 3月28日～2024年 3月25日	0.0000
第7期	2024年 3月26日～2025年 3月25日	0.0000
当中間期	2025年 3月26日～2025年 9月25日	

## 【収益率の推移】

期	期間	収益率（％）
第1期	2018年 3月27日～2019年 3月25日	2.58
第2期	2019年 3月26日～2020年 3月25日	8.19
第3期	2020年 3月26日～2021年 3月25日	29.84
第4期	2021年 3月26日～2022年 3月25日	10.48
第5期	2022年 3月26日～2023年 3月27日	4.69
第6期	2023年 3月28日～2024年 3月25日	22.83
第7期	2024年 3月26日～2025年 3月25日	4.54
当中間期	2025年 3月26日～2025年 9月25日	8.31

(注)各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配落ち）に当該計算期間の分配金を加算し、当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落ち、以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じた数です。

## 【りそなターゲット・イヤー・ファンド2050】

以下の運用状況は2025年 9月30日現在です。

・投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

## (1) 【投資状況】

資産の種類	国・地域	時価合計（円）	投資比率（％）
親投資信託受益証券	日本	10,081,500,024	99.70
コール・ローン等・その他資産(負債控除後)		29,895,286	0.30
合計（純資産総額）		10,111,395,310	100.00

## （２）【運用実績】

## 【純資産の推移】

期別	純資産総額（百万円）		1口当たり純資産額（円）	
	分配落ち	分配付き	分配落ち	分配付き
第1計算期間末 (2019年 3月25日)	129	129	1.0259	1.0259
第2計算期間末 (2020年 3月25日)	551	551	0.9100	0.9100
第3計算期間末 (2021年 3月25日)	1,579	1,579	1.2562	1.2562
第4計算期間末 (2022年 3月25日)	3,083	3,083	1.4316	1.4316
第5計算期間末 (2023年 3月27日)	4,108	4,108	1.3658	1.3658
第6計算期間末 (2024年 3月25日)	6,913	6,913	1.7761	1.7761
第7計算期間末 (2025年 3月25日)	8,568	8,568	1.8914	1.8914
2024年 9月末日	7,715		1.8315	
10月末日	8,136		1.9092	
11月末日	8,216		1.9009	
12月末日	8,474		1.9458	
2025年 1月末日	8,614		1.9447	
2月末日	8,446		1.8848	
3月末日	8,427		1.8477	
4月末日	8,228		1.8020	
5月末日	8,746		1.8859	
6月末日	9,102		1.9452	
7月末日	9,522		2.0171	
8月末日	9,688		2.0347	
9月末日	10,111		2.0914	

## 【分配の推移】

期	期間	1口当たりの分配金（円）
第1期	2018年 3月27日～2019年 3月25日	0.0000
第2期	2019年 3月26日～2020年 3月25日	0.0000
第3期	2020年 3月26日～2021年 3月25日	0.0000
第4期	2021年 3月26日～2022年 3月25日	0.0000
第5期	2022年 3月26日～2023年 3月27日	0.0000
第6期	2023年 3月28日～2024年 3月25日	0.0000
第7期	2024年 3月26日～2025年 3月25日	0.0000
当中間期	2025年 3月26日～2025年 9月25日	

## 【収益率の推移】

期	期間	収益率（％）
第1期	2018年 3月27日～2019年 3月25日	2.59
第2期	2019年 3月26日～2020年 3月25日	11.30
第3期	2020年 3月26日～2021年 3月25日	38.04

第4期	2021年 3月26日～2022年 3月25日	13.96
第5期	2022年 3月26日～2023年 3月27日	4.60
第6期	2023年 3月28日～2024年 3月25日	30.04
第7期	2024年 3月26日～2025年 3月25日	6.49
当中間期	2025年 3月26日～2025年 9月25日	10.44

(注)各計算期間の収益率は、計算期間末の基準価額（分配落ち）に当該計算期間の分配金を加算し、当該計算期間の直前の計算期間末の基準価額（分配落ち。以下「前期末基準価額」といいます。）を控除した額を前期末基準価額で除して得た数に100を乗じた数です。

（参考）

#### R M国内債券マザーファンド

以下の運用状況は2025年 9月30日現在です。

・投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

#### 投資状況

資産の種類	国・地域	時価合計（円）	投資比率（％）
国債証券	日本	205,001,648,080	85.33
地方債証券	日本	11,339,537,180	4.72
特殊債券	日本	11,901,622,626	4.95
社債券	日本	9,807,053,000	4.08
	フランス	493,027,000	0.21
	韓国	99,423,000	0.04
	小計	10,399,503,000	4.33
コール・ローン等・その他資産(負債控除後)		1,613,782,136	0.67
合計（純資産総額）		240,256,093,022	100.00

#### R M先進国債券マザーファンド（為替ヘッジあり）

以下の運用状況は2025年 9月30日現在です。

・投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

#### 投資状況

資産の種類	国・地域	時価合計（円）	投資比率（％）
国債証券	アメリカ	71,582,592,545	46.11
	カナダ	3,052,003,986	1.97
	メキシコ	1,334,717,019	0.86
	ドイツ	9,132,764,291	5.88
	イタリア	10,656,749,678	6.86
	フランス	11,570,479,715	7.45
	オランダ	1,955,552,421	1.26
	スペイン	6,929,056,000	4.46
	ベルギー	2,378,987,864	1.53
	オーストリア	1,758,404,313	1.13
	フィンランド	829,983,316	0.53
	アイルランド	665,777,219	0.43
	ポルトガル	909,057,733	0.59

	イギリス	8,759,938,837	5.64
	スウェーデン	282,903,043	0.18
	ノルウェー	265,298,825	0.17
	デンマーク	345,764,575	0.22
	ポーランド	1,033,321,862	0.67
	オーストラリア	1,988,753,659	1.28
	ニュージーランド	438,799,255	0.28
	シンガポール	601,404,315	0.39
	マレーシア	793,613,838	0.51
	中国	17,315,095,625	11.15
	イスラエル	588,117,272	0.38
	小計	155,169,137,206	99.96
コール・ローン等・その他資産(負債控除後)		69,737,273	0.04
合計（純資産総額）		155,238,874,479	100.00

## その他の資産の投資状況

資産の種類	建別	国・地域	時価合計（円）	投資比率（％）
為替予約取引	売建		156,174,097,647	100.60

(注)為替予約取引は、わが国における対顧客先物相場の仲値で評価しています。

## R M先進国債券マザーファンド

以下の運用状況は2025年 9月30日現在です。

・投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

## 投資状況

資産の種類	国・地域	時価合計（円）	投資比率（％）
国債証券	アメリカ	18,580,234,582	45.38
	カナダ	804,498,933	1.96
	メキシコ	340,921,497	0.83
	ドイツ	2,358,927,937	5.76
	イタリア	2,773,933,656	6.77
	フランス	3,024,411,893	7.39
	オランダ	511,278,382	1.25
	スペイン	1,793,124,836	4.38
	ベルギー	619,269,134	1.51
	オーストリア	458,273,687	1.12
	フィンランド	216,034,096	0.53
	アイルランド	167,282,654	0.41
	ポルトガル	236,204,431	0.58
	イギリス	2,268,472,207	5.54
	スウェーデン	73,129,354	0.18
	ノルウェー	64,864,583	0.16
	デンマーク	89,224,762	0.22
	ポーランド	258,023,742	0.63
	オーストラリア	516,126,542	1.26

	ニュージーランド	109,461,970	0.27
	シンガポール	152,654,270	0.37
	マレーシア	201,168,513	0.49
	中国	4,599,997,432	11.23
	イスラエル	146,772,808	0.36
	小計	40,364,291,901	98.58
コール・ローン等・その他資産(負債控除後)		581,864,224	1.42
合計（純資産総額）		40,946,156,125	100.00

## R M新興国債券マザーファンド

以下の運用状況は2025年 9月30日現在です。

・投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

## 投資状況

資産の種類	国・地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資信託受益証券	アイルランド	17,986,113,333	99.66
コール・ローン等・その他資産(負債控除後)		61,003,068	0.34
合計（純資産総額）		18,047,116,401	100.00

## R M国内株式マザーファンド

以下の運用状況は2025年 9月30日現在です。

・投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

## 投資状況

資産の種類	国・地域	時価合計（円）	投資比率（％）
株式	日本	179,852,375,710	92.23
コール・ローン等・その他資産(負債控除後)		15,160,697,175	7.77
合計（純資産総額）		195,013,072,885	100.00

## その他の資産の投資状況

資産の種類	建別	国・地域	時価合計（円）	投資比率（％）
株価指数先物取引	買建	日本	2,701,260,000	1.39

(注)先物取引は、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しています。

## R M先進国株式マザーファンド

以下の運用状況は2025年 9月30日現在です。

・投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

## 投資状況

資産の種類	国・地域	時価合計（円）	投資比率（％）
株式	アメリカ	324,732,362,268	71.10
	カナダ	15,731,098,320	3.44
	パナマ	187,434,977	0.04
	ドイツ	11,184,560,768	2.45
	イタリア	3,158,850,471	0.69
	フランス	11,190,965,623	2.45
	オランダ	7,750,766,066	1.70

	スペイン	3,960,308,175	0.87
	ベルギー	940,119,985	0.21
	オーストリア	264,515,301	0.06
	ルクセンブルク	846,006,757	0.19
	フィンランド	1,242,369,485	0.27
	アイルランド	7,843,100,325	1.72
	ポルトガル	208,168,971	0.05
	イギリス	16,155,517,518	3.54
	スイス	11,615,814,894	2.54
	スウェーデン	3,512,878,266	0.77
	ノルウェー	703,149,399	0.15
	デンマーク	2,231,929,317	0.49
	ケイマン	909,765,844	0.20
	リベリア	501,791,631	0.11
	オーストラリア	7,202,985,721	1.58
	バミューダ	473,968,228	0.10
	ニュージーランド	296,568,301	0.06
	香港	1,764,049,001	0.39
	シンガポール	1,435,230,112	0.31
	イスラエル	1,211,740,585	0.27
	キュラソー	308,466,157	0.07
	ジャージー	811,720,524	0.18
	マン島	41,054,705	0.01
	小計	438,417,257,695	95.99
新株予約権証券	カナダ	0	0.00
投資証券	アメリカ	6,351,301,935	1.39
	フランス	165,944,027	0.04
	イギリス	97,738,203	0.02
	オーストラリア	423,781,836	0.09
	香港	79,323,998	0.02
	シンガポール	120,051,886	0.03
	小計	7,238,141,885	1.58
コール・ローン等・その他資産(負債控除後)		11,062,320,093	2.42
合計（純資産総額）		456,717,719,673	100.00

## その他の資産の投資状況

資産の種類	建別	国・地域	時価合計（円）	投資比率（％）
株価指数先物取引	買建	アメリカ	19,740,241,130	4.32
	買建	ドイツ	4,003,973,965	0.88

(注)先物取引は、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しています。

資産の種類	建別	国・地域	時価合計（円）	投資比率（％）
為替予約取引	買建		13,372,151,062	2.93

(注)為替予約取引は、わが国における対顧客先物相場の仲値で評価しています。

## R M新興国株式マザーファンド

以下の運用状況は2025年 9月30日現在です。

・投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

## 投資状況

資産の種類	国・地域	時価合計（円）	投資比率（％）
株式	アメリカ	149,175,490	0.28
	メキシコ	1,006,648,865	1.86
	ブラジル	1,921,790,279	3.56
	チリ	243,579,809	0.45
	コロンビア	64,946,986	0.12
	ペルー	25,341,264	0.05
	オランダ	55,618,499	0.10
	ルクセンブルク	70,290,012	0.13
	ギリシャ	300,756,442	0.56
	イギリス	216,712,356	0.40
	スイス	117,343,726	0.22
	トルコ	243,947,946	0.45
	チェコ	77,810,805	0.14
	キプロス	0	0.00
	ハンガリー	146,077,881	0.27
	ポーランド	487,586,333	0.90
	ロシア	0	0.00
	ケイマン	10,382,019,815	19.23
	バミューダ	206,349,627	0.38
	香港	411,982,303	0.76
	シンガポール	9,172,835	0.02
	マレーシア	627,218,628	1.16
	タイ	546,236,325	1.01
	フィリピン	207,775,324	0.38
	インドネシア	605,660,751	1.12
	韓国	5,834,841,641	10.81
	台湾	10,098,726,422	18.70
	中国	5,671,731,387	10.50
	インド	8,132,490,170	15.06
	カザフスタン	0	0.00
	カタール	367,532,910	0.68
	エジプト	31,105,439	0.06
南アフリカ	1,606,757,401	2.98	
英ヴァージン諸島	0	0.00	
アラブ首長国連邦	760,631,755	1.41	
クウェート	392,369,658	0.73	

	サウジアラビア	1,736,528,365	3.22
	小計	52,756,757,449	97.71
投資証券	メキシコ	47,245,620	0.09
コール・ローン等・その他資産(負債控除後)		1,190,453,345	2.20
合計（純資産総額）		53,994,456,414	100.00

## その他の資産の投資状況

資産の種類	建別	国・地域	時価合計（円）	投資比率（％）
株価指数先物取引	買建	アメリカ	1,372,084,034	2.54

(注)先物取引は、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しています。

資産の種類	建別	国・地域	時価合計（円）	投資比率（％）
為替予約取引	買建		220,319,912	0.41
	売建		21,031	0.00

(注)為替予約取引は、わが国における対顧客先物相場の仲値で評価しています。

## R M国内リートマザーファンド

以下の運用状況は2025年 9月30日現在です。

・投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

## 投資状況

資産の種類	国・地域	時価合計（円）	投資比率（％）
投資証券	日本	73,167,635,400	98.66
コール・ローン等・その他資産(負債控除後)		996,896,082	1.34
合計（純資産総額）		74,164,531,482	100.00

## その他の資産の投資状況

資産の種類	建別	国・地域	時価合計（円）	投資比率（％）
不動産投信指数先物取引	買建	日本	1,067,175,000	1.44

(注)先物取引は、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しています。

## R M先進国リートマザーファンド

以下の運用状況は2025年 9月30日現在です。

・投資比率とはファンドの純資産総額に対する当該資産の時価比率をいいます。

## 投資状況

資産の種類	国・地域	時価合計（円）	投資比率（％）
株式	アメリカ	638,162,624	0.71
	オーストラリア	71,868,290	0.08
	小計	710,030,914	0.79
投資証券	アメリカ	68,436,226,758	76.30
	カナダ	1,140,251,742	1.27
	ドイツ	27,028,034	0.03
	イタリア	14,513,489	0.02
	フランス	1,980,802,439	2.21
	オランダ	150,630,392	0.17
	スペイン	474,072,858	0.53
	ベルギー	956,950,808	1.07

	アイルランド	33,795,631	0.04
	イギリス	3,540,194,052	3.95
	オーストラリア	6,889,050,312	7.68
	ニュージーランド	111,915,292	0.12
	香港	846,445,110	0.94
	シンガポール	3,013,372,497	3.36
	韓国	187,348,322	0.21
	イスラエル	150,845,159	0.17
	ガーンジー	130,938,578	0.15
	小計	88,084,381,473	98.20
コール・ローン等・その他資産(負債控除後)		901,180,809	1.00
合計(純資産総額)		89,695,593,196	100.00

## その他の資産の投資状況

資産の種類	建別	国・地域	時価合計(円)	投資比率(%)
株価指数先物取引	買建	アメリカ	818,113,464	0.91

(注)先物取引は、主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しています。

資産の種類	建別	国・地域	時価合計(円)	投資比率(%)
為替予約取引	買建		46,810,290	0.05
	売建		67,368,904	0.08

(注)為替予約取引は、わが国における対顧客先物相場の仲値で評価しています。

## 2【設定及び解約の実績】

## 【りそなターゲット・イヤー・ファンド2030】

期	期間	設定口数（口）	解約口数（口）
第1期	2018年 3月27日～2019年 3月25日	907,999,762	13,173,954
第2期	2019年 3月26日～2020年 3月25日	3,356,714,861	202,445,561
第3期	2020年 3月26日～2021年 3月25日	4,053,319,371	448,951,546
第4期	2021年 3月26日～2022年 3月25日	4,287,113,198	578,372,206
第5期	2022年 3月26日～2023年 3月27日	4,758,793,358	731,723,024
第6期	2023年 3月28日～2024年 3月25日	4,975,097,278	1,591,590,585
第7期	2024年 3月26日～2025年 3月25日	3,628,514,941	1,232,754,257
当中間期	2025年 3月26日～2025年 9月25日	1,687,272,076	709,035,346

(注)第1計算期間の設定口数には、当初設定口数を含みます。

## 【りそなターゲット・イヤー・ファンド2040】

期	期間	設定口数（口）	解約口数（口）
第1期	2018年 3月27日～2019年 3月25日	247,020,159	16,091,832
第2期	2019年 3月26日～2020年 3月25日	1,155,515,467	64,455,504
第3期	2020年 3月26日～2021年 3月25日	1,424,262,801	124,549,379
第4期	2021年 3月26日～2022年 3月25日	1,799,912,133	195,687,114
第5期	2022年 3月26日～2023年 3月27日	2,019,946,799	241,759,456
第6期	2023年 3月28日～2024年 3月25日	2,328,403,744	498,316,235
第7期	2024年 3月26日～2025年 3月25日	1,859,226,583	466,712,418
当中間期	2025年 3月26日～2025年 9月25日	884,906,681	246,374,719

(注)第1計算期間の設定口数には、当初設定口数を含みます。

## 【りそなターゲット・イヤー・ファンド2050】

期	期間	設定口数（口）	解約口数（口）
第1期	2018年 3月27日～2019年 3月25日	129,282,743	3,108,068
第2期	2019年 3月26日～2020年 3月25日	535,862,717	56,110,841
第3期	2020年 3月26日～2021年 3月25日	785,025,757	133,768,228
第4期	2021年 3月26日～2022年 3月25日	1,113,734,868	217,127,528
第5期	2022年 3月26日～2023年 3月27日	1,091,490,752	236,744,495
第6期	2023年 3月28日～2024年 3月25日	1,233,577,977	349,294,419
第7期	2024年 3月26日～2025年 3月25日	990,452,955	353,216,845
当中間期	2025年 3月26日～2025年 9月25日	476,964,198	204,845,749

(注)第1計算期間の設定口数には、当初設定口数を含みます。

### 3【ファンドの経理状況】

りそなターゲット・イヤー・ファンド2030  
りそなターゲット・イヤー・ファンド2040  
りそなターゲット・イヤー・ファンド2050

- (1) 当ファンドの中間財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)ならびに同規則第284条および第307条の規定により、「投資信託財産の計算に関する規則」(平成12年総理府令第133号)に基づいて作成しております。なお、中間財務諸表に記載している金額は、円単位で表示しております。
- (2) 当ファンドは、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第8期中間計算期間(2025年3月26日から2025年9月25日まで)の中間財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる中間監査を受けております。

## 【りそなターゲット・イヤー・ファンド2030】

## (1) 【中間貸借対照表】

(単位：円)

	第7期 2025年 3月25日現在	第8期中間計算期間末 2025年 9月25日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	135,026,924	121,911,573
親投資信託受益証券	28,563,902,215	31,351,571,984
未収利息	1,294	1,169
流動資産合計	28,698,930,433	31,473,484,726
資産合計	28,698,930,433	31,473,484,726
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払解約金	45,252,517	31,028,822
未払受託者報酬	3,067,949	3,285,861
未払委託者報酬	35,281,427	37,787,344
その他未払費用	935,632	1,002,092
流動負債合計	84,537,525	73,104,119
負債合計	84,537,525	73,104,119
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	21,168,541,636	22,146,778,366
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金（ ）	7,445,851,272	9,253,602,241
（分配準備積立金）	3,239,108,331	3,134,735,768
元本等合計	28,614,392,908	31,400,380,607
純資産合計	28,614,392,908	31,400,380,607
負債純資産合計	28,698,930,433	31,473,484,726

## （ 2 ） 【 中間損益及び剰余金計算書 】

（ 単位：円 ）

	第7期中間計算期間 自 2024年 3月26日 至 2024年 9月25日	第8期中間計算期間 自 2025年 3月26日 至 2025年 9月25日
<b>営業収益</b>		
受取利息	26,193	206,692
有価証券売買等損益	421,829,066	1,488,869,769
営業収益合計	421,855,259	1,489,076,461
<b>営業費用</b>		
受託者報酬	2,876,885	3,285,861
委託者報酬	33,084,108	37,787,344
その他費用	877,359	1,002,092
営業費用合計	36,838,352	42,075,297
営業利益又は営業損失（ ）	385,016,907	1,447,001,164
経常利益又は経常損失（ ）	385,016,907	1,447,001,164
中間純利益又は中間純損失（ ）	385,016,907	1,447,001,164
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額（ ）	5,278,156	10,785,403
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	6,269,323,783	7,445,851,272
剰余金増加額又は欠損金減少額	651,641,331	620,881,978
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	651,641,331	620,881,978
剰余金減少額又は欠損金増加額	218,193,169	249,346,770
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	218,193,169	249,346,770
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金（ ）	7,082,510,696	9,253,602,241

## （ 3 ）【中間注記表】

## （重要な会計方針に係る事項に関する注記）

有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、基準価額で評価しております。
-----------------	---------------------------------------

## （中間貸借対照表に関する注記）

第7期 2025年 3月25日現在		第8期中間計算期間末 2025年 9月25日現在	
1. 投資信託財産に係る元本の状況		1. 投資信託財産に係る元本の状況	
期首元本額	18,772,780,952円	期首元本額	21,168,541,636円
期中追加設定元本額	3,628,514,941円	期中追加設定元本額	1,687,272,076円
期中一部解約元本額	1,232,754,257円	期中一部解約元本額	709,035,346円
2. 計算期間の末日における受益権の総数	21,168,541,636口	2. 中間計算期間の末日における受益権の総数	22,146,778,366口
3. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1.3517円	3. 中間計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1.4178円
1口当たり純資産額		1口当たり純資産額	
(10,000口当たり純資産額)	(13,517円)	(10,000口当たり純資産額)	(14,178円)

## （中間損益及び剰余金計算書に関する注記）

該当事項はありません。

## （金融商品に関する注記）

## 金融商品の時価等に関する事項

第7期 2025年 3月25日現在		第8期中間計算期間末 2025年 9月25日現在	
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	1. 中間貸借対照表計上額、時価及び差額	中間貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。	2. 時価の算定方法	親投資信託受益証券 同左
	コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらは短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。		コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 同左
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	同左

## （重要な後発事象に関する注記）

該当事項はありません。

## （その他の注記）

## デリバティブ取引に関する注記

該当事項はありません。

## 【りそなターゲット・イヤー・ファンド2040】

## (1) 【中間貸借対照表】

(単位：円)

	第7期 2025年 3月25日現在	第8期中間計算期間末 2025年 9月25日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	77,175,354	66,459,892
親投資信託受益証券	15,219,472,342	17,632,013,250
未収利息	740	637
流動資産合計	15,296,648,436	17,698,473,779
資産合計	15,296,648,436	17,698,473,779
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払解約金	16,078,858	3,457,817
未払受託者報酬	2,413,508	2,670,883
未払委託者報酬	21,721,469	24,037,892
その他未払費用	490,657	542,995
流動負債合計	40,704,492	30,709,587
負債合計	40,704,492	30,709,587
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	9,226,715,748	9,865,247,710
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金（ ）	6,029,228,196	7,802,516,482
（分配準備積立金）	2,748,291,068	2,678,070,870
元本等合計	15,255,943,944	17,667,764,192
純資産合計	15,255,943,944	17,667,764,192
負債純資産合計	15,296,648,436	17,698,473,779

## （２）【中間損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	第7期中間計算期間 自 2024年 3月26日 至 2024年 9月25日	第8期中間計算期間 自 2025年 3月26日 至 2025年 9月25日
<b>営業収益</b>		
受取利息	13,540	123,829
有価証券売買等損益	341,469,643	1,360,540,908
営業収益合計	341,483,183	1,360,664,737
<b>営業費用</b>		
受託者報酬	2,181,941	2,670,883
委託者報酬	19,637,390	24,037,892
その他費用	443,565	542,995
営業費用合計	22,262,896	27,251,770
営業利益又は営業損失（ ）	319,220,287	1,333,412,967
経常利益又は経常損失（ ）	319,220,287	1,333,412,967
中間純利益又は中間純損失（ ）	319,220,287	1,333,412,967
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額（ ）	5,305,067	4,741,227
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	4,557,290,802	6,029,228,196
剰余金増加額又は欠損金減少額	573,561,949	605,545,500
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	573,561,949	605,545,500
剰余金減少額又は欠損金増加額	144,054,022	160,928,954
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	144,054,022	160,928,954
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金（ ）	5,300,713,949	7,802,516,482

## （ 3 ） 【 中間注記表 】

## （ 重要な会計方針に係る事項に関する注記 ）

有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、基準価額で評価しております。
-----------------	---------------------------------------

## （ 中間貸借対照表に関する注記 ）

第7期 2025年 3月25日現在		第8期中間計算期間末 2025年 9月25日現在	
1. 投資信託財産に係る元本の状況		1. 投資信託財産に係る元本の状況	
期首元本額	7,834,201,583円	期首元本額	9,226,715,748円
期中追加設定元本額	1,859,226,583円	期中追加設定元本額	884,906,681円
期中一部解約元本額	466,712,418円	期中一部解約元本額	246,374,719円
2. 計算期間の末日における受益権の総数	9,226,715,748口	2. 中間計算期間の末日における受益権の総数	9,865,247,710口
3. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1.6535円	3. 中間計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1.7909円
1口当たり純資産額		1口当たり純資産額	
(10,000口当たり純資産額)	(16,535円)	(10,000口当たり純資産額)	(17,909円)

## （ 中間損益及び剰余金計算書に関する注記 ）

該当事項はありません。

## （ 金融商品に関する注記 ）

## 金融商品の時価等に関する事項

第7期 2025年 3月25日現在		第8期中間計算期間末 2025年 9月25日現在	
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	1. 中間貸借対照表計上額、時価及び差額	中間貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。	2. 時価の算定方法	親投資信託受益証券 同左
	コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらは短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。		コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 同左
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	同左

## （ 重要な後発事象に関する注記 ）

該当事項はありません。

## （ その他の注記 ）

## デリバティブ取引に関する注記

該当事項はありません。

## 【りそなターゲット・イヤー・ファンド2050】

## (1) 【中間貸借対照表】

(単位：円)

	第7期 2025年 3月25日現在	第8期中間計算期間末 2025年 9月25日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産		
コール・ローン	53,467,918	64,471,775
親投資信託受益証券	8,545,573,941	9,994,558,382
未収利息	512	618
流動資産合計	8,599,042,371	10,059,030,775
資産合計	8,599,042,371	10,059,030,775
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払解約金	14,700,597	9,774,447
未払受託者報酬	1,358,564	1,496,606
未払委託者報酬	14,491,245	15,963,739
その他未払費用	276,146	304,212
流動負債合計	30,826,552	27,539,004
負債合計	30,826,552	27,539,004
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	4,530,057,345	4,802,175,794
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金（ ）	4,038,158,474	5,229,315,977
（分配準備積立金）	1,871,329,187	1,790,701,436
元本等合計	8,568,215,819	10,031,491,771
純資産合計	8,568,215,819	10,031,491,771
負債純資産合計	8,599,042,371	10,059,030,775

## （ 2 ） 【 中間損益及び剰余金計算書 】

（ 単位：円 ）

	第7期中間計算期間 自 2024年 3月26日 至 2024年 9月25日	第8期中間計算期間 自 2025年 3月26日 至 2025年 9月25日
<b>営業収益</b>		
受取利息	7,241	72,932
有価証券売買等損益	223,093,200	951,064,441
営業収益合計	223,100,441	951,137,373
<b>営業費用</b>		
受託者報酬	1,220,942	1,496,606
委託者報酬	13,023,307	15,963,739
その他費用	248,168	304,212
営業費用合計	14,492,417	17,764,557
営業利益又は営業損失（ ）	208,608,024	933,372,816
経常利益又は経常損失（ ）	208,608,024	933,372,816
中間純利益又は中間純損失（ ）	208,608,024	933,372,816
一部解約に伴う中間純利益金額の分配額又は一部解約に伴う中間純損失金額の分配額（ ）	5,798,283	4,466,872
期首剰余金又は期首欠損金（ ）	3,021,112,398	4,038,158,474
剰余金増加額又は欠損金減少額	408,202,948	444,710,505
中間追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	408,202,948	444,710,505
剰余金減少額又は欠損金増加額	149,047,771	182,458,946
中間一部解約に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	149,047,771	182,458,946
分配金	-	-
中間剰余金又は中間欠損金（ ）	3,483,077,316	5,229,315,977

## （ 3 ）【中間注記表】

## （重要な会計方針に係る事項に関する注記）

有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、基準価額で評価しております。
-----------------	---------------------------------------

## （中間貸借対照表に関する注記）

第7期 2025年 3月25日現在		第8期中間計算期間末 2025年 9月25日現在	
1. 投資信託財産に係る元本の状況		1. 投資信託財産に係る元本の状況	
期首元本額	3,892,821,235円	期首元本額	4,530,057,345円
期中追加設定元本額	990,452,955円	期中追加設定元本額	476,964,198円
期中一部解約元本額	353,216,845円	期中一部解約元本額	204,845,749円
2. 計算期間の末日における受益権の総数	4,530,057,345口	2. 中間計算期間の末日における受益権の総数	4,802,175,794口
3. 計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	1.8914円	3. 中間計算期間の末日における1単位当たりの純資産の額	2.0889円
1口当たり純資産額		1口当たり純資産額	
(10,000口当たり純資産額)	(18,914円)	(10,000口当たり純資産額)	(20,889円)

## （中間損益及び剰余金計算書に関する注記）

該当事項はありません。

## （金融商品に関する注記）

## 金融商品の時価等に関する事項

第7期 2025年 3月25日現在		第8期中間計算期間末 2025年 9月25日現在	
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。	1. 中間貸借対照表計上額、時価及び差額	中間貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 時価の算定方法	親投資信託受益証券 （重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 これらは短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	2. 時価の算定方法	親投資信託受益証券 同左 コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務 同左
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等による場合、当該価額が異なることもあります。	3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	同左

## （重要な後発事象に関する注記）

該当事項はありません。

## （その他の注記）

## デリバティブ取引に関する注記

該当事項はありません。

## （参考）

「りそなターゲット・イヤー・ファンド」の各ファンドは「RM国内債券マザーファンド」、「RM先進国債券マザーファンド（為替ヘッジあり）」、「RM先進国債券マザーファンド」、「RM新興国債券マザーファンド」、「RM国内株式マザーファンド」、「RM先進国株式マザーファンド」、「RM新興国株式マザーファンド」、「RM国内リートマザーファンド」および「RM先進国リートマザーファンド」受益証券を主要投資対象としており、中間貸借対照表の資産の部に計上された親投資信託受益証券は、すべて同親投資信託の受益証券です。

なお、以下に記載した状況は監査意見の対象外となっております。

## RM国内債券マザーファンド

## 貸借対照表

（単位：円）

2025年 9月25日現在	
資産の部	
流動資産	
金銭信託	257,904

2025年 9月25日現在

コール・ローン	2,029,542,797
国債証券	205,179,516,300
地方債証券	11,341,801,160
特殊債券	11,914,557,065
社債券	10,314,952,000
未収入金	717,059,700
未収利息	257,395,881
前払費用	28,963,271
流動資産合計	241,784,046,078
資産合計	241,784,046,078
負債の部	
流動負債	
未払金	1,386,342,300
未払解約金	246,184,200
流動負債合計	1,632,526,500
負債合計	1,632,526,500
純資産の部	
元本等	
元本	257,182,607,920
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	17,031,088,342
元本等合計	240,151,519,578
純資産合計	240,151,519,578
負債純資産合計	241,784,046,078

## 注記表

## （重要な会計方針に係る事項に関する注記）

有価証券の評価基準及び評価方法	国債証券、地方債証券、特殊債券、社債券 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引業者、銀行等の提示する価額、又は価格情報 会社の提供する価額で評価しております。
-----------------	--

## （貸借対照表に関する注記）

2025年 9月25日現在

1. 投資信託財産に係る元本の状況	
期首	2025年 3月26日
期首元本額	232,112,735,080円
期中追加設定元本額	47,529,019,928円
期中一部解約元本額	22,459,147,088円
期末元本額	257,182,607,920円
期末元本の内訳	
りそなラップ型ファンド（安定型）	12,076,186,314円
りそなラップ型ファンド（安定成長型）	18,922,780,261円
りそなラップ型ファンド（成長型）	5,818,555,628円
DCりそな グローバルバランス	1,291,028,674円
つみたてバランスファンド	17,168,685,516円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2030	9,879,679,252円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2040	3,375,149,950円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2050	1,073,087,567円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2035	2,137,243,850円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2045	649,248,829円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2055	153,715,630円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2060	216,879,656円
りそな つみたてラップ型ファンド（安定型）	2,138,934,975円
りそな つみたてラップ型ファンド（安定成長型）	1,248,588,785円
りそな つみたてラップ型ファンド（成長型）	349,963,880円
りそな つみたてリスクコントロールファンド	494,769,767円
ターゲットリターンバランスファンド（目標2%）	117,050,174円
ターゲットリターンバランスファンド（目標3%）	64,546,103円
ターゲットリターンバランスファンド（目標4%）	155,153,046円
ターゲットリターンバランスファンド（目標5%）	41,420,760円
ターゲットリターンバランスファンド（目標6%）	29,459,521円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2065	2,463,464円

りそなターゲット・イヤー・ファンド2035(運用継続型)	3,059,153円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2040(運用継続型)	1,912,269円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2045(運用継続型)	820,817円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2050(運用継続型)	337,635円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2055(運用継続型)	329,689円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2060(運用継続型)	126,833円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2065(運用継続型)	44,145円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2070	19,838円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2075	16,118円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2070(運用継続型)	31,348円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2075(運用継続型)	30,407円
FWりそな円建債券アクティブファンド	723,098,442円
FWりそな国内債券インデックスファンド	136,555,301,256円
Smart-i 国内債券インデックス	17,391,924,338円
Smart-i 8資産バランス 安定型	3,881,558,779円
Smart-i 8資産バランス 安定成長型	2,711,765,958円
Smart-i 8資産バランス 成長型	568,623,313円
りそなFT 国内債券インデックス(適格機関投資家専用)	9,653,511,603円
りそなFT RCバランスファンド(適格機関投資家専用)	5,528,355,750円
りそなVIグローバル・バランスファンド(安定型)(適格機関投資家専用)	23,022,684円
りそなVIグローバル・バランスファンド(安定成長型)(適格機関投資家専用)	45,126,421円
りそなVIグローバル・バランスファンド(成長型)(適格機関投資家専用)	99,731,199円
りそなマルチアセットファンド(適格機関投資家専用)	712,529,125円
りそなFT パッシブバランス(適格機関投資家専用)	630,512,744円
りそなFT マルチアセットファンド(適格機関投資家専用)	1,246,226,454円
2. 計算日における受益権の総数	257,182,607,920口
3. 元本の欠損	
純資産額が元本総額を下回る場合におけるその差額	17,031,088,342円
4. 計算日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	0.9338円
(10,000口当たり純資産額)	(9,338円)

(注) は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

### (金融商品に関する注記)

#### 金融商品の時価等に関する事項

2025年 9月25日現在	
1.貸借対照表計上額、時価及び差額	
貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ	
ん。	
2.時価の算定方法	
国債証券、地方債証券、特殊債券、社債券	
(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。	
コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務	
これらは短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	
3.金融商品の時価等に関する事項の補足説明	
金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額	
が異なることもあります。	

### (重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

### (その他の注記)

デリバティブ取引に関する注記

該当事項はありません。

### RM先進国債券マザーファンド(為替ヘッジあり)

#### 貸借対照表

(単位:円)

2025年 9月25日現在	
資産の部	
流動資産	
預金	204,805,486
コール・ローン	139,595,462
国債証券	155,500,879,222

2025年 9月25日現在

派生商品評価勘定	2,428,342
未収入金	588,433,083
未収利息	1,307,905,698
前払費用	97,322,004
流動資産合計	157,841,369,297
資産合計	157,841,369,297
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	2,459,179,912
未払金	544,225,833
未払解約金	71,204,100
流動負債合計	3,074,609,845
負債合計	3,074,609,845
純資産の部	
元本等	
元本	184,221,901,925
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	29,455,142,473
元本等合計	154,766,759,452
純資産合計	154,766,759,452
負債純資産合計	157,841,369,297

## 注記表

## （重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>国債証券 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引業者、銀行等の提示する価額、又は価格情報会社の提供する価額で評価しております。</p>
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	<p>為替予約取引 個別法に基づき、原則としてわが国における計算日の対顧客先物相場の仲値で評価しております。</p>
3. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	<p>投資信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則としてわが国における計算日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。</p>
4. 収益及び費用の計上基準	<p>為替予約取引による為替差損益 原則として、約定日基準で計上しております。</p>
5. その他財務諸表作成のための重要な事項	<p>外貨建取引等の処理基準 外貨建資産等については、投資信託財産の計算に関する規則第60条の規定に基づき、通貨の種類ごとに勘定を設けて、邦貨建資産等と区分して整理する方法を採用しております。従って、外貨の売買については、同規則第61条の規定により処理し、為替差損益を算定しております。</p>

## （貸借対照表に関する注記）

2025年 9月25日現在

1. 投資信託財産に係る元本の状況	
期首	2025年 3月26日
期首元本額	201,625,822,321円
期中追加設定元本額	24,985,929,411円
期中一部解約元本額	42,389,849,807円
期末元本額	184,221,901,925円
期末元本の内訳	
りそなラップ型ファンド（安定型）	23,183,466,796円
りそなラップ型ファンド（安定成長型）	29,507,753,569円
りそなラップ型ファンド（成長型）	923,427,450円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2030	10,930,114,394円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2040	3,733,941,607円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2050	1,187,181,358円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2035	2,364,494,028円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2045	718,281,914円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2055	170,058,772円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2060	239,941,617円
りそな つみたてラップ型ファンド（安定型）	4,106,397,810円
りそな つみたてラップ型ファンド（安定成長型）	2,015,002,726円
りそな つみたてラップ型ファンド（成長型）	102,381,816円
りそな つみたてリスクコントロールファンド	281,951,770円

ターゲットリターンバランスファンド(目標2%)	129,733,631円
ターゲットリターンバランスファンド(目標3%)	71,540,147円
ターゲットリターンバランスファンド(目標4%)	171,965,610円
ターゲットリターンバランスファンド(目標5%)	45,909,116円
ターゲットリターンバランスファンド(目標6%)	32,652,036円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2065	2,730,563円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2035(運用継続型)	3,386,309円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2040(運用継続型)	2,116,753円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2045(運用継続型)	909,792円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2050(運用継続型)	374,275円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2055(運用継続型)	364,992円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2060(運用継続型)	140,392円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2065(運用継続型)	48,787円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2070	22,068円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2075	17,834円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2070(運用継続型)	34,952円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2075(運用継続型)	33,697円
FWりそな円建債券アクティブファンド	103,847,897円
FWりそな先進国債券インデックスファンド(為替ヘッジあり)	65,874,731,903円
Smart-i 先進国債券インデックス(為替ヘッジあり)	23,316,006,092円
Smart-i 8資産バランス 安定型	4,297,698,889円
Smart-i 8資産バランス 安定成長型	3,005,611,224円
Smart-i 8資産バランス 成長型	630,284,943円
りそなDAAファンド(適格機関投資家専用)	524,904,001円
りそなFT RCバランスファンド(適格機関投資家専用)	3,147,715,525円
りそなVIグローバル・バランスファンド(安定型)(適格機関投資家専用)	43,729,123円
りそなVIグローバル・バランスファンド(安定成長型)(適格機関投資家専用)	66,919,461円
りそなVIグローバル・バランスファンド(成長型)(適格機関投資家専用)	18,967,984円
りそなマルチアセットファンド(適格機関投資家専用)	806,630,397円
りそなDAAファンド(適格機関投資家専用)	1,567,212,082円
りそなFT マルチアセットファンド(適格機関投資家専用)	891,265,823円
2. 計算日における受益権の総数	184,221,901,925口
3. 元本の欠損	
純資産額が元本総額を下回る場合におけるその差額	29,455,142,473円
4. 計算日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	0.8401円
(10,000口当たり純資産額)	(8,401円)

(注) は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

2025年 9月25日現在

1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	
貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ	
ん。	
2. 時価の算定方法	
国債証券	
(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。	
デリバティブ取引	
(その他の注記)のデリバティブ取引に関する注記に記載しております。	
コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務	
これらは短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	
金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額	
が異なることもあります。	
また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでも名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額	
自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。	

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

(その他の注記)

デリバティブ取引に関する注記

(通貨関連)

(2025年 9月25日現在)

(単位:円)

--	--	--	--

区分	種類	契約額等	うち1年超	時価	評価損益	
市場取引以外の取引	為替予約取引					
	買建	550,655,101	-	553,062,523	2,407,422	
	米ドル	263,054,277	-	264,796,639	1,742,362	
	カナダドル	18,324,510	-	18,382,785	58,275	
	ユーロ	174,952,060	-	175,240,280	288,220	
	英ポンド	30,907,213	-	30,976,935	69,722	
	中国元	63,417,041	-	63,665,884	248,843	
	売建	154,146,848,769	-	156,606,007,761	2,459,158,992	
	米ドル	70,658,157,649	-	71,727,718,400	1,069,560,751	
	カナダドル	3,101,438,755	-	3,110,570,654	9,131,899	
	メキシコペソ	1,320,489,603	-	1,359,341,144	38,851,541	
	ユーロ	46,313,449,215	-	47,222,311,980	908,862,765	
	英ポンド	8,714,708,584	-	8,810,457,900	95,749,316	
	スウェーデンクローナ	282,191,887	-	288,402,340	6,210,453	
	ノルウェークローネ	268,714,944	-	276,354,770	7,639,826	
	デンマーククローネ	344,968,392	-	351,519,097	6,550,705	
	ポーランドズロチ	1,034,704,931	-	1,055,901,982	21,197,051	
	オーストラリアドル	1,975,712,110	-	2,021,507,775	45,795,665	
	ニュージーランドドル	439,099,810	-	439,519,405	419,595	
	シンガポールドル	612,218,314	-	617,782,755	5,564,441	
	マレーシアリンギット	749,258,130	-	759,375,468	10,117,338	
	中国元	17,758,659,802	-	17,989,812,864	231,153,062	
	イスラエルシケル	573,076,643	-	575,431,227	2,354,584	
	合計		154,697,503,870	-	157,159,070,284	2,456,751,570

(注) 時価の算定方法

為替予約取引

1) 計算日に対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については以下のように評価しております。

計算日において為替予約の受渡日(以下「当該日」といいます)の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

計算日において当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

2) 計算日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については計算日の対顧客相場の仲値で評価しております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものはありません。

## RM先進国債券マザーファンド

## 貸借対照表

(単位:円)

2025年 9月25日現在

資産の部	
流動資産	
預金	324,320,232
コール・ローン	96,783,442

2025年 9月25日現在

国債証券	40,325,179,644
派生商品評価勘定	645,960
未収入金	124,476,700
未収利息	328,433,010
前払費用	33,569,868
流動資産合計	41,233,408,856
資産合計	41,233,408,856
負債の部	
流動負債	
未払金	379,076,612
未払解約金	23,791,000
流動負債合計	402,867,612
負債合計	402,867,612
純資産の部	
元本等	
元本	30,408,521,302
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	10,422,019,942
元本等合計	40,830,541,244
純資産合計	40,830,541,244
負債純資産合計	41,233,408,856

## 注記表

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	国債証券 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引業者、銀行等の提示する価額、又は価格情報会社の提供する価額で評価しております。
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	為替予約取引 個別法に基づき、原則としてわが国における計算日の対顧客先物相場の仲値で評価しております。
3. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	投資信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則としてわが国における計算日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。
4. 収益及び費用の計上基準	為替予約取引による為替差損益 原則として、約定日基準で計上しております。
5. その他財務諸表作成のための重要な事項	外貨建取引等の処理基準 外貨建資産等については、投資信託財産の計算に関する規則第60条の規定に基づき、通貨の種類ごとに勘定を設けて、邦貨建資産等と区分して整理する方法を採用しております。従って、外貨の売買については、同規則第61条の規定により処理し、為替差損益を算定しております。

## (貸借対照表に関する注記)

2025年 9月25日現在

1. 投資信託財産に係る元本の状況	
期首	2025年 3月26日
期首元本額	33,290,275,348円
期中追加設定元本額	5,476,942,160円
期中一部解約元本額	8,358,696,206円
期末元本額	30,408,521,302円
期末元本の内訳	
りそなラップ型ファンド（安定型）	832,426,373円
りそなラップ型ファンド（安定成長型）	1,605,938,962円
りそなラップ型ファンド（成長型）	1,181,151,998円
DCりそな グローバルバランス	59,078,260円
つみたてバランスファンド	2,927,163,099円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2030	1,538,659,311円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2040	505,396,410円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2050	161,192,845円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2035	326,731,414円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2045	99,524,239円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2055	23,125,328円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2060	31,309,024円
りそな つみたてラップ型ファンド（安定型）	147,456,838円
りそな つみたてラップ型ファンド（安定成長型）	100,242,804円

りそな つみたてラップ型ファンド(成長型)	66,275,993円
ターゲットリターンバランスファンド(目標2%)	6,609,160円
ターゲットリターンバランスファンド(目標3%)	3,236,758円
ターゲットリターンバランスファンド(目標4%)	10,549,862円
ターゲットリターンバランスファンド(目標5%)	4,446,050円
ターゲットリターンバランスファンド(目標6%)	7,480,216円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2065	339,955円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2035(運用継続型)	473,131円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2040(運用継続型)	295,344円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2045(運用継続型)	125,309円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2050(運用継続型)	51,481円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2055(運用継続型)	50,429円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2060(運用継続型)	19,113円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2065(運用継続型)	6,151円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2070	2,547円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2075	2,226円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2070(運用継続型)	4,384円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2075(運用継続型)	4,198円
FWりそな先進国債券アクティブファンド	11,844,709円
FWりそな先進国+新興国債券アクティブファンド	11,154,558円
FWりそな先進国債券インデックスファンド(為替ヘッジなし)	8,822,523,738円
Smart-i 先進国債券インデックス(為替ヘッジなし)	5,757,052,015円
Smart-i 8資産バランス 安定型	600,837,568円
Smart-i 8資産バランス 安定成長型	402,925,464円
Smart-i 8資産バランス 成長型	76,701,775円
りそなFT 先進国債券インデックス(適格機関投資家専用)	1,046,893,436円
りそなVIグローバル・バランスファンド(安定型)(適格機関投資家専用)	1,304,308円
りそなVIグローバル・バランスファンド(安定成長型)(適格機関投資家専用)	4,110,877円
りそなVIグローバル・バランスファンド(成長型)(適格機関投資家専用)	24,230,053円
りそなFT パッシブバランス(適格機関投資家専用)	1,714,673,487円
りそなマルチアセットファンド(適格機関投資家専用)	31,053,867円
りそなFT パッシブバランス(適格機関投資家専用)	624,129,887円
りそなFT マルチアセットファンド(適格機関投資家専用)	462,279,445円
りそなFT パッシブバランス202307(適格機関投資家専用)	1,177,436,903円
2. 計算日における受益権の総数	30,408,521,302口
3. 計算日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	1.3427円
(10,000口当たり純資産額)	(13,427円)

(注) は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

2025年 9月25日現在	
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	
貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ	
ん。	
2. 時価の算定方法	
国債証券	(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。
デリバティブ取引	(その他の注記)のデリバティブ取引に関する注記に記載しております。
コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務	これらは短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	
金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額	
が異なることもあります。	
また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでも名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額	
自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。	

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

(その他の注記)

デリバティブ取引に関する注記

(通貨関連)

(2025年 9月25日現在)

(単位:円)

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引以外の取引	為替予約取引				
	買建	156,903,882	-	157,549,842	645,960
	米ドル	79,965,210	-	80,475,805	510,595
	ユーロ	50,427,321	-	50,482,895	55,574
	英ポンド	8,790,276	-	8,804,813	14,537
	中国元	17,721,075	-	17,786,329	65,254
	合計	156,903,882	-	157,549,842	645,960

(注) 時価の算定方法

為替予約取引

1) 計算日に対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については以下のように評価しております。

計算日において為替予約の受渡日（以下「当該日」といいます）の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

計算日において当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

2) 計算日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については計算日の対顧客相場の仲値で評価しております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものはありません。

## R M新興国債券マザーファンド

### 貸借対照表

(単位：円)

2025年 9月25日現在

資産の部	
流動資産	
預金	4,210,659
コール・ローン	86,539,428
投資信託受益証券	17,980,601,369
派生商品評価勘定	767,440
未収入金	95,759,600
未収利息	829
流動資産合計	18,167,879,325
資産合計	18,167,879,325
負債の部	
流動負債	
未払金	120,909,006
未払解約金	28,878,700
流動負債合計	149,787,706
負債合計	149,787,706
純資産の部	
元本等	
元本	11,586,959,596
剰余金	
剰余金又は欠損金( )	6,431,132,023
元本等合計	18,018,091,619
純資産合計	18,018,091,619
負債純資産合計	18,167,879,325

### 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資信託受益証券 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	為替予約取引 個別法に基づき、原則としてわが国における計算日の対顧客先物相場の仲値で評価しております。
3. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	投資信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則としてわが国における計算日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。
4. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 原則として、配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 為替予約取引による為替差損益 原則として、約定日基準で計上しております。
5. その他財務諸表作成のための重要な事項	外貨建取引等の処理基準 外貨建資産等については、投資信託財産の計算に関する規則第60条の規定に基づき、通貨の種類ごとに勘定を設けて、邦貨建資産等と区分して整理する方法を採用しております。従って、外貨の売買については、同規則第61条の規定により処理し、為替差損益を算定しております。

## (貸借対照表に関する注記)

2025年 9月25日現在

1. 投資信託財産に係る元本の状況	
期首	2025年 3月26日
期首元本額	10,710,247,429円
期中追加設定元本額	1,466,780,029円
期中一部解約元本額	590,067,862円
期末元本額	11,586,959,596円
期末元本の内訳	
りそなラップ型ファンド(安定型)	571,759,803円
りそなラップ型ファンド(安定成長型)	1,384,378,815円
りそなラップ型ファンド(成長型)	1,017,806,185円
DCりそな グローバルバランス	22,391,345円
つみたてバランスファンド	2,522,847,795円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2030	329,918,533円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2040	323,843,921円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2050	243,020,813円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2035	129,515,807円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2045	96,692,636円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2055	57,311,524円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2060	159,450,871円
埼玉りそな・グローバルバランス・プラスESG	79,787,189円
九州SDGs・グローバルバランス	22,144,138円
ラップ型ファンド・プラスESG(安定型)	10,018,761円
ラップ型ファンド・プラスESG(安定成長型)	120,133,828円
ラップ型ファンド・プラスESG(成長型)	145,209,733円
りそな つみたてラップ型ファンド(安定型)	101,323,815円
りそな つみたてラップ型ファンド(安定成長型)	86,397,164円
りそな つみたてラップ型ファンド(成長型)	57,121,861円
ターゲットリターンバランスファンド(目標2%)	4,130,769円
ターゲットリターンバランスファンド(目標3%)	2,812,110円
ターゲットリターンバランスファンド(目標4%)	9,166,309円
ターゲットリターンバランスファンド(目標5%)	3,862,929円
ターゲットリターンバランスファンド(目標6%)	6,478,935円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2065	6,572,599円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2035(運用継続型)	190,360円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2040(運用継続型)	188,669円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2045(運用継続型)	120,868円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2050(運用継続型)	76,523円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2055(運用継続型)	123,199円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2060(運用継続型)	92,895円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2065(運用継続型)	118,749円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2070	53,719円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2075	42,745円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2070(運用継続型)	85,230円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2075(運用継続型)	82,226円
FWりそな先進国+新興国債券アクティブファンド	19,765,569円
FWりそな新興国債券インデックスファンド	2,808,738,572円
Smart-i 8資産バランス 安定型	127,617,972円
Smart-i 8資産バランス 安定成長型	418,120,609円
Smart-i 8資産バランス 成長型	671,892,967円

りそなV I グローバル・バランスファンド(安定型)(適格機関投資家専用)	1,124,164円
りそなV I グローバル・バランスファンド(安定成長型)(適格機関投資家専用)	3,543,053円
りそなV I グローバル・バランスファンド(成長型)(適格機関投資家専用)	20,883,319円
2. 計算日における受益権の総数	11,586,959,596口
3. 計算日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	1.5550円
(10,000口当たり純資産額)	(15,550円)

(注) は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

2025年 9月25日現在	
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ
	ん。
2. 時価の算定方法	
投資信託受益証券	(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。
デリバティブ取引	(その他の注記)のデリバティブ取引に関する注記に記載しております。
コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務	これらは短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	
	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。
	また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでも名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。

(その他の注記)

デリバティブ取引に関する注記

(通貨関連)

(2025年 9月25日現在)

(単位:円)

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引以外の取引	為替予約取引				
	買建	118,235,600	-	119,003,040	767,440
	米ドル	118,235,600	-	119,003,040	767,440
	合計	118,235,600	-	119,003,040	767,440

(注) 時価の算定方法

為替予約取引

1) 計算日に対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については以下のように評価しております。

計算日において為替予約の受渡日(以下「当該日」といいます)の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

計算日において当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。

・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

2) 計算日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については計算日の対顧客相場の仲値で評価しております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものはありません。

R M国内株式マザーファンド

貸借対照表

（単位：円）

2025年 9月25日現在

<b>資産の部</b>	
流動資産	
コール・ローン	881,860,709
株式	195,001,795,960
派生商品評価勘定	11,295,700
未収入金	12,305,265,474
未収配当金	76,240,699
未収利息	8,456
差入委託証拠金	39,137,892
流動資産合計	208,315,604,890
<b>資産合計</b>	<b>208,315,604,890</b>
<b>負債の部</b>	
流動負債	
前受金	8,710,000
未払金	12,308,007,331
未払解約金	59,853,100
流動負債合計	12,376,570,431
<b>負債合計</b>	<b>12,376,570,431</b>
<b>純資産の部</b>	
元本等	
元本	76,987,262,150
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	118,951,772,309
元本等合計	195,939,034,459
<b>純資産合計</b>	<b>195,939,034,459</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>208,315,604,890</b>

## 注記表

## （重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場（計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場）で評価しております。
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として計算日の取引所の発表する清算値段で評価しております。
3. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 原則として、配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 派生商品取引等損益 原則として、約定日基準で計上しております。

## （貸借対照表に関する注記）

2025年 9月25日現在	
1. 投資信託財産に係る元本の状況	
期首	2025年 3月26日
期首元本額	69,701,235,954円
期中追加設定元本額	31,181,335,713円
期中一部解約元本額	23,895,309,517円
期末元本額	76,987,262,150円
期末元本の内訳	
りそなラップ型ファンド（安定型）	1,512,546,317円
りそなラップ型ファンド（安定成長型）	5,173,160,942円
りそなラップ型ファンド（成長型）	5,453,822,766円
DCりそな グローバルバランス	59,264,343円
つみたてバランスファンド	9,635,212,294円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2030	437,473,389円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2040	425,595,543円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2050	307,634,263円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2035	169,243,667円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2045	120,115,006円

りそなターゲット・イヤー・ファンド2055	71,411,819円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2060	202,213,854円
りそな つみたてラップ型ファンド(安定型)	267,876,491円
りそな つみたてラップ型ファンド(安定成長型)	309,654,211円
りそな つみたてラップ型ファンド(成長型)	301,844,266円
りそな つみたてリスクコントロールファンド	120,323,303円
ターゲットリターンバランスファンド(目標2%)	7,662,451円
ターゲットリターンバランスファンド(目標3%)	6,268,618円
ターゲットリターンバランスファンド(目標4%)	26,687,372円
ターゲットリターンバランスファンド(目標5%)	14,401,276円
ターゲットリターンバランスファンド(目標6%)	29,017,414円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2065	8,135,059円
りそなTOPIXインデックス	71,427,901円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2035(運用継続型)	234,739円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2040(運用継続型)	232,370円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2045(運用継続型)	149,711円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2050(運用継続型)	94,839円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2055(運用継続型)	151,421円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2060(運用継続型)	114,177円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2065(運用継続型)	145,877円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2070	66,460円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2075	52,729円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2070(運用継続型)	106,139円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2075(運用継続型)	100,577円
日本株式・ゴールドアロケーションファンド	12,479,843円
FWりそな国内株式アクティブファンド	87,850,885円
FWりそな国内株式インデックスファンド	36,906,401,783円
Smart-i TOPIXインデックス	7,833,361,804円
Smart-i 8資産バランス 安定型	158,327,726円
Smart-i 8資産バランス 安定成長型	563,302,745円
Smart-i 8資産バランス 成長型	848,235,495円
TOPIXインデックスファンド(適格機関投資家専用)	354,811,689円
りそなFT TOPIXインデックス(適格機関投資家専用)	1,533,240,014円
りそなDAAファンド(適格機関投資家専用)	117,875,256円
りそなFT RCバランスファンド(適格機関投資家専用)	1,343,901,700円
りそなVIグローバル・バランスファンド(安定型)(適格機関投資家専用)	3,352,433円
りそなVIグローバル・バランスファンド(安定成長型)(適格機関投資家専用)	13,943,393円
りそなVIグローバル・バランスファンド(成長型)(適格機関投資家専用)	60,419,007円
りそなFT パッシブバランス(適格機関投資家専用)	742,663,419円
りそなマルチアセットファンド(適格機関投資家専用)	65,770,238円
りそなDAAファンド(適格機関投資家専用)	54,374,101円
りそなFT パッシブバランス(適格機関投資家専用)	181,393,535円
りそなFT マルチアセットファンド(適格機関投資家専用)	159,437,380円
りそなFT パッシブバランス202307(適格機関投資家専用)	803,399,335円
りそなマルチアセットファンド202310(適格機関投資家専用)	219,996,565円
りそなマルチアセットファンド202403(適格機関投資家専用)	190,282,200円
2. 計算日における受益権の総数	76,987,262,150口
3. 計算日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	2.5451円
(10,000口当たり純資産額)	(25,451円)

(注) は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

### (金融商品に関する注記)

#### 金融商品の時価等に関する事項

2025年 9月25日現在

- 貸借対照表計上額、時価及び差額  
貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ  
ん。
- 時価の算定方法  
株式  
(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。  
デリバティブ取引  
(その他の注記)のデリバティブ取引に関する注記に記載しております。  
コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務  
これらは短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。

## 3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明

金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等による場合、当該価額が異なることもあります。

また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでも名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。

## （重要な後発事象に関する注記）

該当事項はありません。

## （その他の注記）

デリバティブ取引に関する注記

（株式関連）

（2025年 9月25日現在）

（単位：円）

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引 買建	809,394,300	-	820,690,000	11,295,700
	合計	809,394,300	-	820,690,000	11,295,700

## （注）時価の算定方法

先物取引

国内先物取引について

先物取引の評価においては、原則として計算日の取引所の発表する清算値段で評価しております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものはありません。

## R M先進国株式マザーファンド

## 貸借対照表

（単位：円）

2025年 9月25日現在	
<b>資産の部</b>	
流動資産	
預金	15,897,865,175
コール・ローン	727,558,419
株式	436,649,108,460
投資証券	7,178,718,122
派生商品評価勘定	14,627,385
未収入金	1,296,196,180
未収配当金	382,542,971
未収利息	6,976
差入委託証拠金	5,093,511,957
流動資産合計	467,240,135,645
資産合計	467,240,135,645
<b>負債の部</b>	
流動負債	
派生商品評価勘定	77,600,084
未払金	38,181,650
未払解約金	13,325,188,000
流動負債合計	13,440,969,734
負債合計	13,440,969,734
<b>純資産の部</b>	
元本等	
元本	116,961,546,867
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	336,837,619,044
元本等合計	453,799,165,911
純資産合計	453,799,165,911
負債純資産合計	467,240,135,645

## 注記表

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 新株予約権証券 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 投資証券 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として計算日の取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。 為替予約取引 個別法に基づき、原則としてわが国における計算日の対顧客先物相場の仲値で評価しております。
3. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	投資信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則としてわが国における計算日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。
4. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 原則として、配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 派生商品取引等損益 原則として、約定日基準で計上しております。 為替予約取引による為替差損益 原則として、約定日基準で計上しております。
5. その他財務諸表作成のための重要な事項	外貨建取引等の処理基準 外貨建資産等については、投資信託財産の計算に関する規則第60条の規定に基づき、通貨の種類ごとに勘定を設けて、邦貨建資産等と区分して整理する方法を採用しております。従って、外貨の売買については、同規則第61条の規定により処理し、為替差損益を算定しております。

## (貸借対照表に関する注記)

2025年 9月25日現在

1. 投資信託財産に係る元本の状況	
期首	2025年 3月26日
期首元本額	115,680,093,813円
期中追加設定元本額	24,063,124,232円
期中一部解約元本額	22,781,671,178円
期末元本額	116,961,546,867円
期末元本の内訳	
りそなラップ型ファンド(安定型)	1,274,877,940円
りそなラップ型ファンド(安定成長型)	8,284,588,049円
りそなラップ型ファンド(成長型)	10,147,581,808円
DCりそな グローバルバランス	40,876,148円
つみたてバランスファンド	4,148,240,266円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2030	1,686,950,058円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2040	1,656,204,638円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2050	1,202,445,601円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2035	656,718,111円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2045	474,232,670円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2055	280,852,420円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2060	787,296,079円
りそな つみたてラップ型ファンド(安定型)	225,814,792円
りそな つみたてラップ型ファンド(安定成長型)	489,174,839円
りそな つみたてラップ型ファンド(成長型)	528,329,616円
りそな つみたてリスクコントロールファンド	57,975,246円
ターゲットリターンバランスファンド(目標2%)	11,003,572円
ターゲットリターンバランスファンド(目標3%)	13,628,155円
ターゲットリターンバランスファンド(目標4%)	59,216,892円
ターゲットリターンバランスファンド(目標5%)	31,407,930円
ターゲットリターンバランスファンド(目標6%)	62,943,912円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2065	31,868,276円
りそな先進国株式インデックス	175,093,391円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2035(運用継続型)	934,957円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2040(運用継続型)	924,307円

りそなターゲット・イヤー・ファンド2045（運用継続型）	590,955円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2050（運用継続型）	372,611円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2055（運用継続型）	601,297円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2060（運用継続型）	453,247円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2065（運用継続型）	578,924円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2070	260,582円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2075	206,659円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2070（運用継続型）	419,475円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2075（運用継続型）	401,291円
全世界株式・ゴールドアロケーションファンド	17,999,605円
FWりそな先進国株式アクティブファンド	34,991,909円
FWりそな先進国+新興国株式アクティブファンド	113,451,086円
FWりそな先進国株式インデックスファンド	34,514,726,328円
Smart-i 先進国株式インデックス	33,529,967,317円
Smart-i 8資産バランス 安定型	632,955,327円
Smart-i 8資産バランス 安定成長型	2,128,052,343円
Smart-i 8資産バランス 成長型	3,293,369,986円
Smart-i Select 全世界株式インデックス	3,402,220,432円
Smart-i Select 全世界株式インデックス（除く日本）	1,084,109,819円
Smart-i DC 全世界株式インデックス	1,466,881,378円
Smart-i DC 全世界株式インデックス（除く日本）	10,909,585円
りそなFT 先進国株式インデックス（適格機関投資家専用）	650,824,397円
りそなDAAファンド（適格機関投資家専用）	75,737,582円
りそなFT RCバランスファンド（適格機関投資家専用）	816,969,859円
りそなVIグローバル・バランスファンド（安定型）（適格機関投資家専用）	2,938,206円
りそなVIグローバル・バランスファンド（安定成長型）（適格機関投資家専用）	22,671,197円
りそなVIグローバル・バランスファンド（成長型）（適格機関投資家専用）	225,409,011円
りそなFT パッシブバランス（適格機関投資家専用）	978,871,627円
りそなマルチアセットファンド（適格機関投資家専用）	122,433,195円
りそなDAAファンド（適格機関投資家専用）	268,051,303円
りそなFT パッシブバランス（適格機関投資家専用）	59,740,170円
りそなFT マルチアセットファンド（適格機関投資家専用）	265,492,706円
りそなFT パッシブバランス202307（適格機関投資家専用）	909,707,785円
2. 計算日における受益権の総数	116,961,546,867口
3. 計算日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	3.8799円
(10,000口当たり純資産額)	(38,799円)

（注） は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

### （金融商品に関する注記）

#### 金融商品の時価等に関する事項

2025年 9月25日現在

1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	
貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ	
ん。	
2. 時価の算定方法	
株式、新株予約権証券、投資証券	
（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。	
デリバティブ取引	
（その他の注記）のデリバティブ取引に関する注記に記載しております。	
コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務	
これらは短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	
金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等による場合、当該価額	
が異なることもあります。	
また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでも名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額	
自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。	

### （重要な後発事象に関する注記）

該当事項はありません。

### （その他の注記）

デリバティブ取引に関する注記

（株式関連）

（2025年 9月25日現在）

（単位：円）

区分	種類	契約額等	うち1年超	時価	評価損益
市場取引	株価指数先物取引				
	買建	9,966,976,301	-	9,972,101,975	5,125,674
合計		9,966,976,301	-	9,972,101,975	5,125,674

(注) 時価の算定方法

先物取引

外国先物取引について

先物取引の評価においては、原則として計算日の取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものはありません。

(通貨関連)

(2025年 9月25日現在)

(単位: 円)

区分	種類	契約額等	うち1年超	時価	評価損益
市場取引以外の取引	為替予約取引				
	売建	12,612,907,120	-	12,681,005,493	68,098,373
	米ドル	9,802,759,200	-	9,865,352,016	62,592,816
	カナダドル	421,662,500	-	422,900,430	1,237,930
	ユーロ	1,345,310,190	-	1,346,792,823	1,482,633
	英ポンド	485,462,970	-	486,265,842	802,872
	スイスフラン	283,674,560	-	284,485,632	811,072
	スウェーデンクローナ	58,519,200	-	58,531,780	12,580
	デンマーククローネ	30,390,100	-	30,418,830	28,730
	オーストラリアドル	185,128,400	-	186,258,140	1,129,740
合計		12,612,907,120	-	12,681,005,493	68,098,373

(注) 時価の算定方法

為替予約取引

1) 計算日に対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については以下のように評価しております。

計算日において為替予約の受渡日(以下「当該日」といいます)の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

計算日において当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

2) 計算日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については計算日の対顧客相場の仲値で評価しております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものはありません。

## R M新興国株式マザーファンド

## 貸借対照表

(単位: 円)

2025年 9月25日現在

資産の部	
流動資産	
預金	1,089,048,344
コール・ローン	77,828,770
株式	53,145,411,005
投資証券	47,611,693

2025年 9月25日現在

派生商品評価勘定	1,358,068
未収入金	1,238,714
未収配当金	89,843,333
未収利息	746
差入委託証拠金	416,913,820
流動資産合計	54,869,254,493
資産合計	54,869,254,493
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	2,832,434
未払解約金	516,859,900
流動負債合計	519,692,334
負債合計	519,692,334
純資産の部	
元本等	
元本	21,204,507,946
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	33,145,054,213
元本等合計	54,349,562,159
純資産合計	54,349,562,159
負債純資産合計	54,869,254,493

## 注記表

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 投資証券 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として計算日の取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。 為替予約取引 個別法に基づき、原則としてわが国における計算日の対顧客先物相場の仲値で評価しております。
3. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	投資信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則としてわが国における計算日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。
4. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 原則として、配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 派生商品取引等損益 原則として、約定日基準で計上しております。 為替予約取引による為替差損益 原則として、約定日基準で計上しております。
5. その他財務諸表作成のための重要な事項	外貨建取引等の処理基準 外貨建資産等については、投資信託財産の計算に関する規則第60条の規定に基づき、通貨の種類ごとに勘定を設けて、邦貨建資産等と区分して整理する方法を採用しております。従って、外貨の売買については、同規則第61条の規定により処理し、為替差損益を算定しております。

## (貸借対照表に関する注記)

2025年 9月25日現在	
1. 投資信託財産に係る元本の状況	
期首	2025年 3月26日
期首元本額	20,622,844,947円
期中追加設定元本額	2,864,587,101円
期中一部解約元本額	2,282,924,102円
期末元本額	21,204,507,946円
期末元本の内訳	
りそなラップ型ファンド(安定型)	350,834,459円
りそなラップ型ファンド(安定成長型)	2,600,793,323円

りそなラップ型ファンド(成長型)	2,281,546,346円
DCりそな グローバルバランス	13,735,832円
つみたてバランスファンド	1,630,947,723円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2030	446,606,662円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2040	433,706,323円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2050	314,560,684円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2035	170,860,694円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2045	121,975,945円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2055	72,565,160円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2060	204,762,106円
埼玉りそな・グローバルバランス・プラスESG	115,682,999円
九州SDGs・グローバルバランス	44,893,945円
ラップ型ファンド・プラスESG(安定型)	6,144,939円
ラップ型ファンド・プラスESG(安定成長型)	244,843,563円
ラップ型ファンド・プラスESG(成長型)	401,519,124円
りそな つみたてラップ型ファンド(安定型)	62,147,507円
りそな つみたてラップ型ファンド(安定成長型)	152,004,183円
りそな つみたてラップ型ファンド(成長型)	175,859,321円
りそな つみたてリスクコントロールファンド	4,701,046円
ターゲットリターンバランスファンド(目標2%)	2,525,701円
ターゲットリターンバランスファンド(目標3%)	3,659,077円
ターゲットリターンバランスファンド(目標4%)	17,569,741円
ターゲットリターンバランスファンド(目標5%)	9,802,308円
ターゲットリターンバランスファンド(目標6%)	20,312,866円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2065	8,060,250円
りそな新興国株式インデックス	7,813,568円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2035(運用継続型)	235,165円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2040(運用継続型)	232,794円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2045(運用継続型)	149,391円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2050(運用継続型)	93,973円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2055(運用継続型)	151,854円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2060(運用継続型)	114,482円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2065(運用継続型)	146,273円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2070	66,309円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2075	52,628円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2070(運用継続型)	109,767円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2075(運用継続型)	103,142円
全世界株式・ゴールドアロケーションファンド	3,466,897円
FWりそな先進国+新興国株式アクティブファンド	145,551,764円
FWりそな新興国株式インデックスファンド	3,717,662,624円
Smart-i 新興国株式インデックス	4,606,771,914円
Smart-i 8資産バランス 安定型	163,935,445円
Smart-i 8資産バランス 安定成長型	544,876,336円
Smart-i 8資産バランス 成長型	857,157,130円
Smart-i Select 全世界株式インデックス	660,328,805円
Smart-i Select 全世界株式インデックス(除く日本)	209,970,860円
Smart-i DC 全世界株式インデックス	284,619,616円
Smart-i DC 全世界株式インデックス(除く日本)	2,113,069円
りそなVIグローバル・バランスファンド(安定型)(適格機関投資家専用)	689,522円
りそなVIグローバル・バランスファンド(安定成長型)(適格機関投資家専用)	7,199,492円
りそなVIグローバル・バランスファンド(成長型)(適格機関投資家専用)	78,273,299円
2. 計算日における受益権の総数	21,204,507,946口
3. 計算日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	2.5631円
(10,000口当たり純資産額)	(25,631円)

(注) は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

2025年 9月25日現在

1. 貸借対照表計上額、時価及び差額

貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ

ん。

2. 時価の算定方法

株式、投資証券

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。

## デリバティブ取引

（その他の注記）のデリバティブ取引に関する注記に記載しております。

## コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務

これらは短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。

## 3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明

金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでも名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。

## （重要な後発事象に関する注記）

該当事項はありません。

## （その他の注記）

## デリバティブ取引に関する注記

## （株式関連）

（2025年 9月25日現在）

（単位：円）

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引				
	買建	1,136,748,211	-	1,138,105,377	1,357,166
	合計	1,136,748,211	-	1,138,105,377	1,357,166

## （注）時価の算定方法

## 先物取引

## 外国先物取引について

先物取引の評価においては、原則として計算日の取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものはありません。

## （通貨関連）

（2025年 9月25日現在）

（単位：円）

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引以外の取引	為替予約取引				
	買建	295,228	-	296,130	902
	米ドル	295,228	-	296,130	902
	売建	443,725,228	-	446,557,662	2,832,434
	米ドル	443,430,000	-	446,261,400	2,831,400
	オフショア人民元	295,228	-	296,262	1,034
	合計	444,020,456	-	446,853,792	2,831,532

## （注）時価の算定方法

## 為替予約取引

1) 計算日に対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については以下のように評価しております。

計算日において為替予約の受渡日（以下「当該日」といいます）の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

計算日において当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。

・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

2) 計算日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については計算日の対顧客相場の仲値で評価しております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものはありません。

## R M国内リートマザーファンド

## 貸借対照表

（単位：円）

2025年 9月25日現在

資産の部	
流動資産	
コール・ローン	498,122,594
投資証券	73,079,129,400
派生商品評価勘定	17,663,320
未収入金	165,304,400
未収配当金	879,217,957
未収利息	4,776
差入委託証拠金	45,253,458
流動資産合計	74,684,695,905
資産合計	74,684,695,905
負債の部	
流動負債	
前受金	15,082,000
未払金	385,396,606
未払解約金	28,269,800
流動負債合計	428,748,406
負債合計	428,748,406
純資産の部	
元本等	
元本	44,679,755,906
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	29,576,191,593
元本等合計	74,255,947,499
純資産合計	74,255,947,499
負債純資産合計	74,684,695,905

## 注記表

## （重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資証券 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場（計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場）で評価しております。
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として計算日の取引所の発表する清算値段で評価しております。
3. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 原則として、配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 派生商品取引等損益 原則として、約定日基準で計上しております。

## （貸借対照表に関する注記）

2025年 9月25日現在

1. 投資信託財産に係る元本の状況	
期首	2025年 3月26日
期首元本額	48,051,554,524円
期中追加設定元本額	10,349,030,455円
期中一部解約元本額	13,720,829,073円
期末元本額	44,679,755,906円
期末元本の内訳	
りそなラップ型ファンド（安定型）	263,768,641円
りそなラップ型ファンド（安定成長型）	1,407,378,433円
りそなラップ型ファンド（成長型）	1,872,833,560円
DCりそな グローバルバランス	10,298,060円
つみたてバランスファンド	4,789,576,397円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2030	326,813,160円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2040	318,780,111円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2050	231,506,510円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2035	125,418,576円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2045	89,730,072円

りそなターゲット・イヤー・ファンド2055	53,210,421円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2060	150,241,918円
埼玉りそな・グローバルバランス・プラスESG	78,945,019円
九州SDGs・グローバルバランス	39,462,390円
りそな国内リートインデックス(ラップ専用)	7,308,386,335円
ラップ型ファンド・プラスESG(安定型)	4,621,278円
ラップ型ファンド・プラスESG(安定成長型)	66,173,344円
ラップ型ファンド・プラスESG(成長型)	133,818,196円
りそな つみたてラップ型ファンド(安定型)	46,687,072円
りそな つみたてラップ型ファンド(安定成長型)	81,057,097円
りそな つみたてラップ型ファンド(成長型)	102,907,501円
りそな つみたてリスクコントロールファンド	19,974,435円
ターゲットリターンバランスファンド(目標2%)	3,807,030円
ターゲットリターンバランスファンド(目標3%)	2,995,290円
ターゲットリターンバランスファンド(目標4%)	13,284,354円
ターゲットリターンバランスファンド(目標5%)	7,118,198円
ターゲットリターンバランスファンド(目標6%)	14,588,122円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2065	6,140,926円
りそなJリートインデックス(年1回決算型)	59,317,893円
りそなJリートインデックス(年4回決算型)	124,489,035円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2035(運用継続型)	175,971円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2040(運用継続型)	174,333円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2045(運用継続型)	113,178円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2050(運用継続型)	71,452円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2055(運用継続型)	113,716円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2060(運用継続型)	85,734円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2065(運用継続型)	109,554円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2070	50,281円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2075	40,027円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2070(運用継続型)	79,199円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2075(運用継続型)	76,083円
FWりそな国内リートインデックスオープン	7,954,941,108円
FWりそな国内リートインデックスファンド	7,411,941,173円
Smart-i Jリートインデックス	4,786,171,128円
Smart-i 8資産バランス 安定型	119,339,982円
Smart-i 8資産バランス 安定成長型	390,984,152円
Smart-i 8資産バランス 成長型	628,421,259円
J-REITインデックスファンド(適格機関投資家専用)	3,581,197,709円
りそなDAAファンド(適格機関投資家専用)	155,801,362円
りそなVIグローバル・バランスファンド(安定型)(適格機関投資家専用)	517,975円
りそなVIグローバル・バランスファンド(安定成長型)(適格機関投資家専用)	3,956,028円
りそなVIグローバル・バランスファンド(成長型)(適格機関投資家専用)	12,398,975円
りそなマルチアセットファンド(適格機関投資家専用)	27,402,143円
りそなDAAファンド(適格機関投資家専用)	40,759,797円
りそなFT マルチアセットファンド(適格機関投資家専用)	48,750,033円
りそなJ-REITインデックスファンド(分配金抑制型)(適格機関投資家専用)	1,028,241,306円
りそなFT グローバルリートファンド202307(適格機関投資家専用)	439,733,873円
りそなマルチアセットファンド202310(適格機関投資家専用)	205,680,548円
りそなマルチアセットファンド202403(適格機関投資家専用)	89,098,453円
2. 計算日における受益権の総数	44,679,755,906口
3. 計算日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	1.6620円
(10,000口当たり純資産額)	(16,620円)

(注) は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

2025年 9月25日現在

- 貸借対照表計上額、時価及び差額  
貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
- 時価の算定方法  
投資証券  
(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。

## デリバティブ取引

（その他の注記）のデリバティブ取引に関する注記に記載しております。

## コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務

これらは短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。

## 3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明

金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。

また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでも名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。

## （重要な後発事象に関する注記）

該当事項はありません。

## （その他の注記）

## デリバティブ取引に関する注記

## （投資証券関連）

（2025年 9月25日現在）

（単位：円）

区分	種類	契約額等		時価	評価損益
			うち1年超		
市場取引	不動産投信指数先物取引				
	買建	1,113,060,680	-	1,130,724,000	17,663,320
	合計	1,113,060,680	-	1,130,724,000	17,663,320

## （注）時価の算定方法

## 先物取引

## 国内先物取引について

先物取引の評価においては、原則として計算日の取引所の発表する清算値段で評価しております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものはありません。

## R M先進国リートマザーファンド

## 貸借対照表

（単位：円）

2025年 9月25日現在

資産の部	
流動資産	
預金	444,742,867
コール・ローン	99,958,809
株式	715,888,597
投資証券	87,615,498,541
派生商品評価勘定	2,074,715
未収入金	297,317,064
未収配当金	268,936,350
未収利息	958
差入委託証拠金	169,525,089
流動資産合計	89,613,942,990
資産合計	89,613,942,990
負債の部	
流動負債	
派生商品評価勘定	6,873,174
未払金	454,798,278
未払解約金	44,008,300
流動負債合計	505,679,752
負債合計	505,679,752
純資産の部	
元本等	
元本	47,348,688,464
剰余金	
剰余金又は欠損金（ ）	41,759,574,774

2025年 9月25日現在

元本等合計	89,108,263,238
純資産合計	89,108,263,238
負債純資産合計	89,613,942,990

## 注記表

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。 投資証券 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、市場価格のある有価証券についてはその最終相場(計算日に最終相場のない場合には、直近の日の最終相場)で評価しております。
2. デリバティブの評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として計算日の取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。 為替予約取引 個別法に基づき、原則としてわが国における計算日の対顧客先物相場の仲値で評価しております。
3. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準	投資信託財産に属する外貨建資産・負債の円換算は、原則としてわが国における計算日の対顧客電信売買相場の仲値によって計算しております。
4. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 原則として、配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。 配当株式 原則として、配当落ち日において、その数量に相当する券面総額又は発行価額を計上しております。 派生商品取引等損益 原則として、約定日基準で計上しております。 為替予約取引による為替差損益 原則として、約定日基準で計上しております。
5. その他財務諸表作成のための重要な事項	外貨建取引等の処理基準 外貨建資産等については、投資信託財産の計算に関する規則第60条の規定に基づき、通貨の種類ごとに勘定を設けて、邦貨建資産等と区分して整理する方法を採用しております。従って、外貨の売買については、同規則第61条の規定により処理し、為替差損益を算定しております。

## (貸借対照表に関する注記)

2025年 9月25日現在

1. 投資信託財産に係る元本の状況	
期首	2025年 3月26日
期首元本額	42,033,985,672円
期中追加設定元本額	12,784,687,191円
期中一部解約元本額	7,469,984,399円
期末元本額	47,348,688,464円
期末元本の内訳	
りそなラップ型ファンド(安定型)	1,194,741,207円
りそなラップ型ファンド(安定成長型)	4,250,647,312円
りそなラップ型ファンド(成長型)	4,605,533,656円
DCりそな グローバルバランス	46,836,023円
つみたてバランスファンド	2,086,768,616円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2030	540,959,174円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2040	537,037,204円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2050	404,614,347円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2035	215,423,683円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2045	160,378,849円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2055	94,641,414円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2060	264,256,154円
埼玉りそな・グローバルバランス・プラスESG	130,597,916円
九州SDGs・グローバルバランス	69,622,467円
ラップ型ファンド・プラスESG(安定型)	20,921,120円
ラップ型ファンド・プラスESG(安定成長型)	270,078,916円
ラップ型ファンド・プラスESG(成長型)	421,277,808円
りそな つみたてラップ型ファンド(安定型)	211,623,875円
りそな つみたてラップ型ファンド(安定成長型)	253,412,630円
りそな つみたてラップ型ファンド(成長型)	254,664,819円

りそな つみたてリスクコントロールファンド	6,334,893円
ターゲットリターンバランスファンド（目標2%）	6,806,725円
ターゲットリターンバランスファンド（目標3%）	5,337,517円
ターゲットリターンバランスファンド（目標4%）	23,821,713円
ターゲットリターンバランスファンド（目標5%）	12,694,755円
ターゲットリターンバランスファンド（目標6%）	25,964,696円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2065	10,858,610円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2035（運用継続型）	316,205円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2040（運用継続型）	312,921円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2045（運用継続型）	201,462円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2050（運用継続型）	126,614円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2055（運用継続型）	203,745円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2060（運用継続型）	153,615円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2065（運用継続型）	196,208円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2070	89,499円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2075	70,947円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2070（運用継続型）	140,850円
りそなターゲット・イヤー・ファンド2075（運用継続型）	135,490円
FWりそな先進国リートインデックスオープン	12,858,151,424円
FWりそな先進国リートインデックスファンド	11,927,879,875円
Smart-i 先進国リートインデックス	3,879,333,174円
Smart-i 8資産バランス 安定型	210,991,326円
Smart-i 8資産バランス 安定成長型	697,847,333円
Smart-i 8資産バランス 成長型	1,116,514,558円
りそなDAAファンド（適格機関投資家専用）	127,369,326円
りそなVIグローバル・バランスファンド（安定型）（適格機関投資家専用）	2,348,327円
りそなVIグローバル・バランスファンド（安定成長型）（適格機関投資家専用）	11,509,810円
りそなVIグローバル・バランスファンド（成長型）（適格機関投資家専用）	119,304,977円
りそなマルチアセットファンド（適格機関投資家専用）	22,130,146円
りそなDAAファンド（適格機関投資家専用）	72,656,510円
りそなFT マルチアセットファンド（適格機関投資家専用）	42,979,744円
りそなFT グローバルリートファンド202307（適格機関投資家専用）	131,868,279円
2. 計算日における受益権の総数	47,348,688,464口
3. 計算日における1単位当たりの純資産の額	
1口当たり純資産額	1.8820円
(10,000口当たり純資産額)	(18,820円)

（注） は当該親投資信託受益証券を投資対象とする証券投資信託ごとの元本額

（金融商品に関する注記）

金融商品の時価等に関する事項

2025年 9月25日現在	
1. 貸借対照表計上額、時価及び差額	
貸借対照表上の金融商品は原則としてすべて時価で評価しているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありませ	
ん。	
2. 時価の算定方法	
株式、投資証券	
（重要な会計方針に係る事項に関する注記）に記載しております。	
デリバティブ取引	
（その他の注記）のデリバティブ取引に関する注記に記載しております。	
コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務	
これらは短期間で決済されるため、帳簿価額は時価と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。	
3. 金融商品の時価等に関する事項の補足説明	
金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額	
が異なることもあります。	
また、デリバティブ取引に関する契約額等は、あくまでも名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額	
自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。	

（重要な後発事象に関する注記）

該当事項はありません。

（その他の注記）

デリバティブ取引に関する注記

（株式関連）

（2025年 9月25日現在）

（単位：円）

--	--	--	--	--

区分	種類	契約額等	うち1年超		
			時価	評価損益	
市場取引	株価指数先物取引				
	買建	742,347,423	-	735,474,249	6,873,174
合計		742,347,423	-	735,474,249	6,873,174

(注) 時価の算定方法

先物取引

外国先物取引について

先物取引の評価においては、原則として計算日の取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものではありません。

(通貨関連)

(2025年 9月25日現在)

(単位：円)

区分	種類	契約額等	うち1年超		
			時価	評価損益	
市場取引以外の取引	為替予約取引				
	買建	347,063,800	-	349,138,515	2,074,715
	米ドル	280,839,000	-	282,632,220	1,793,220
	カナダドル	10,675,000	-	10,706,340	31,340
	ユーロ	8,724,450	-	8,734,065	9,615
	英ポンド	9,988,950	-	10,005,470	16,520
	オーストラリアドル	29,230,800	-	29,409,180	178,380
	香港ドル	7,605,600	-	7,651,240	45,640
合計		347,063,800	-	349,138,515	2,074,715

(注) 時価の算定方法

為替予約取引

1) 計算日に対顧客先物相場の仲値が発表されている外貨については以下のように評価しております。

計算日において為替予約の受渡日(以下「当該日」といいます)の対顧客先物相場の仲値が発表されている場合は、当該為替予約は当該仲値で評価しております。

計算日において当該日の対顧客先物相場の仲値が発表されていない場合は、以下の方法によっております。

- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されている場合には、当該日に最も近い前後二つの対顧客先物相場の仲値をもとに計算したレートを用いております。
- ・ 計算日に当該日を超える対顧客先物相場が発表されていない場合には、当該日に最も近い発表されている対顧客先物相場の仲値を用いております。

2) 計算日に対顧客先物相場の仲値が発表されていない外貨については計算日の対顧客相場の仲値で評価しております。

上記取引でヘッジ会計が適用されているものではありません。

## 4【委託会社等の概況】

## (1)【資本金の額】

2025年9月末現在	資本金の額	1,000,000,000円
	発行可能株式総数	3,960,000株
	発行済株式総数	3,960,000株

過去5年間における主な資本金の増減  
該当事項はありません。

## (2)【事業の内容及び営業の状況】

当社は、「投資信託及び投資法人に関する法律」に定める投資信託委託会社として、証券投資信託の設定を行うとともに、「金融商品取引法」に定める金融商品取引業者として、その運用（投資運用業）を行っています。また、「金融商品取引法」に定める投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を行っています。

2025年9月末現在、委託会社が運用する証券投資信託は以下のとおりです（ただし、親投資信託を除きます。）。

ファンドの種類	本数	純資産総額（百万円）
追加型株式投資信託	195	2,240,856
単位型株式投資信託	6	38,904
単位型公社債投資信託	15	37,712
合計	216	2,317,473

## (3)【その他】

(1) 定款の変更、事業譲渡又は事業譲受、出資の状況その他の重要事項  
該当事項はありません。

(2) 訴訟事件その他の重要事項  
委託会社に重要な影響を与えた事実、または与えると予想される訴訟事件などは発生していません。

## 5【委託会社等の経理状況】

- (1) 委託会社であるりそなアセットマネジメント株式会社（以下、「当社」という。）の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和38年大蔵省令第59号）並びに同規則第2条の規定に基づき、「金融商品取引業等に関する内閣府令」（平成19年内閣府令第52号）により作成しております。
- (2) 財務諸表の記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。
- (3) 当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第10期事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）の財務諸表について、有限責任監査法人トーマツにより監査を受けております。

## (1)【貸借対照表】

	(単位：千円)	
	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
預金	13,119,743	13,463,687
有価証券	-	2,132
前払費用	370,082	412,495
未収入金	251	90,806
未収委託者報酬	1,130,264	1,429,034
未収運用受託報酬	3,192,978	3,357,276
未収投資助言報酬	528,962	535,632
流動資産計	18,342,282	19,291,065
固定資産		
有形固定資産		
建物	1 10,220	9,385
器具備品	1 29,165	25,258
有形固定資産計	39,386	34,643
無形固定資産		
ソフトウェア	8,159	5,764
ソフトウェア仮勘定	-	225,335
無形固定資産計	8,159	231,100
投資その他の資産		
投資有価証券	106,647	1,357,816
繰延税金資産	143,330	164,041
投資その他の資産計	249,977	1,521,857
固定資産計	297,523	1,787,601
資産合計	18,639,805	21,078,667

	(単位：千円)	
	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
未払金		
未払手数料	334,583	458,232
その他未払金	323,811	468,441
未払費用	120,123	125,601
未払法人税等	963,350	1,000,699
未払消費税等	192,864	205,912
預り金	3,404	3,842
賞与引当金	299,790	314,808
流動負債計	2,237,928	2,577,537
負債合計	2,237,928	2,577,537
純資産の部		
株主資本		

資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金		
資本準備金	490,000	490,000
資本剰余金計	490,000	490,000
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	14,907,622	16,994,977
利益剰余金計	14,907,622	16,994,977
株主資本計	16,397,622	18,484,977
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,254	16,152
評価・換算差額等計	4,254	16,152
純資産合計	16,401,876	18,501,129
負債・純資産合計	18,639,805	21,078,667

## (2) 【損益計算書】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業収益		
委託者報酬	5,305,650	6,664,589
運用受託報酬	5,754,081	6,119,518
投資助言報酬	1,007,903	1,032,904
営業収益計	12,067,636	13,817,012
営業費用		
支払手数料	1,449,655	2,041,637
広告宣伝費	171,443	175,934
調査費		
調査費	2,013,532	2,419,886
委託調査費	119,505	119,565
委託計算費	276,698	167,552
事務委託費	39,175	42,057
営業雑経費		
印刷費	134,495	145,756
協会費	14,633	15,214
販売促進費	7,194	9,360
その他	90,318	108,293
営業費用計	4,316,653	5,245,260
一般管理費		
給料		
役員報酬	136,596	153,108
給料・手当	1,452,513	1,550,266
賞与	234,518	240,360
賞与引当金繰入額	299,790	314,808
旅費交通費	39,740	55,491
租税公課	95,998	106,058
不動産賃借料	124,318	152,256
固定資産減価償却費	17,438	16,396
諸経費	311,828	427,562
一般管理費計	2,712,744	3,016,309
営業利益	5,038,238	5,555,441
営業外収益		
受取利息	6,811	12,185
受取配当金	162	258
投資有価証券売却益	2,000	2,798
為替差益	50,481	1,831
雑収入	3,233	4,861
営業外収益計	62,688	21,934
営業外費用		

投資有価証券売却損	15	16,443
雑損失	2,326	748
営業外費用計	2,341	17,192
経常利益	5,098,585	5,560,184
税引前当期純利益	5,098,585	5,560,184
法人税、住民税及び事業税	1,593,680	1,732,891
法人税等調整額	27,504	26,261
法人税等計	1,566,175	1,706,629
当期純利益	3,532,410	3,853,554

## （３）【株主資本等変動計算書】

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本					株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	1,000,000	490,000	490,000	11,375,212	11,375,212	12,865,212
当期変動額						
当期純利益				3,532,410	3,532,410	3,532,410
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）						
当期変動額合計	-	-	-	3,532,410	3,532,410	3,532,410
当期末残高	1,000,000	490,000	490,000	14,907,622	14,907,622	16,397,622

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	364	364	12,864,847
当期変動額			
当期純利益			3,532,410
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）	4,618	4,618	4,618
当期変動額合計	4,618	4,618	3,537,028
当期末残高	4,254	4,254	16,401,876

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本					株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	1,000,000	490,000	490,000	14,907,622	14,907,622	16,397,622
当期変動額						
剰余金の配当				1,766,199	1,766,199	1,766,199
当期純利益				3,853,554	3,853,554	3,853,554
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）						
当期変動額合計	-	-	-	2,087,354	2,087,354	2,087,354
当期末残高	1,000,000	490,000	490,000	16,994,977	16,994,977	18,484,977

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	4,254	4,254	16,401,876
当期変動額			

剰余金の配当			1,766,199
当期純利益			3,853,554
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）	11,898	11,898	11,898
当期変動額合計	11,898	11,898	2,099,252
当期末残高	16,152	16,152	18,501,129

## （重要な会計方針）

## 1．有価証券の評価基準及び評価方法

## その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。

## 2．固定資産の減価償却の方法

## （1）有形固定資産

2016年4月1日以降に取得した建物附属設備につきましては、定額法を採用しております。

その他の有形固定資産につきましては、定率法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物	5～15年
器具備品	3～20年

## （2）無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）を採用しております。

## 3．引当金の計上基準

## 賞与引当金

従業員への業績インセンティブ給与の支払いに備えるため、従業員に対する業績インセンティブ給与の支給見込額のうち、当事業年度に帰属する額を計上しております。

## 4．収益および費用の計上基準

当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりであります。

## 投資運用業（投資信託委託業）

投資信託約款に基づき、信託財産の運用指図等を行っております。

当該業務より発生する委託者報酬は、信託期間にわたり収益として認識しております。

## 投資運用業（投資一任業）

投資一任契約に基づき、運用指図等を行っております。

当該業務より発生する運用受託報酬は、契約期間にわたり収益として認識しております。

## 投資助言・代理業

投資助言契約に基づき、運用に関する投資判断の助言等を行っております。

当該業務より発生する投資助言報酬は、契約期間にわたり収益として認識しております。

## 5．その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

## （1）グループ通算制度の適用

当社は、株式会社りそなホールディングスを通算親法人とするグループ企業内の通算子法人として、グループ通算制度を適用しております。

## 注記事項

## （貸借対照表関係）

## 1 有形固定資産の減価償却累計額

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
建物	4,201千円	5,537千円
器具備品	52,832千円	65,499千円

## （株主資本等変動計算書関係）

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

## 1．発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当期首	増加	減少	当期末
普通株式（株）	3,960,000	-	-	3,960,000

## 2．配当に関する事項

該当事項はありません。

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

## 1．発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当期首	増加	減少	当期末

普通株式(株)	3,960,000	-	-	3,960,000
---------	-----------	---	---	-----------

## 2. 配当に関する事項

## (1) 当会計年度中の配当金支払額

2024年5月27日開催の取締役会において、次のとおり決議しております。

配当金の総額	1,766,199千円
1株当たり配当額	446.01円
配当原資	利益剰余金
基準日	2024年3月31日
効力発生日	2024年5月28日

## (2) 基準日が当会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が当会計年度の末日後となるもの。

2025年5月27日開催の取締役会に次の議案を提案いたします。

株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	配当の原資	基準日	効力発生日
普通株式	1,926	486.55	利益剰余金	2025年3月31日	2025年5月28日

## (金融商品関係)

## 1. 金融商品の状況に関する事項

## (1) 金融商品に対する取組方針

資金運用については、短期的な預金等に限定しております。

## (2) 金融商品の内容及びそのリスク並びにリスク管理体制

当社の営業債権である未収委託者報酬は、投資信託約款に基づき、信託財産から委託者に支払われる信託報酬の未払金額であります。当該信託財産は、受託者である信託銀行により適切に分別管理され、信託法により受託者の倒産の影響を受けません。そのため、当該金銭債権に関する信用リスクはありません。

未収運用受託報酬は、顧客の信用リスクに晒されており、運用受託先毎に期日管理および残高管理を行うとともに、四半期毎に回収可能性を把握する体制としております。

未収投資助言報酬は、顧客の信用リスクに晒されており、投資助言先毎に期日管理および残高管理を行うとともに、四半期毎に回収可能性を把握する体制としております。

## 2. 金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、預金、未収委託者報酬、未収運用受託報酬、未収投資助言報酬、未払手数料、その他未払金は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	貸借対照表 計上額	時価	差額
投資有価証券	106,647	106,647	-
資産計	106,647	106,647	-

(注) 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

	1年以内 (千円)	1年超 5年以内 (千円)	5年超 10年以内 (千円)	10年超 (千円)
投資有価証券 その他有価証券のうち満期 があるもの その他	-	68,696	6,973	3,974
合計	-	68,696	6,973	3,974

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	貸借対照表 計上額	時価	差額
有価証券	2,132	2,132	-
投資有価証券	1,357,816	1,357,816	-
資産計	1,359,948	1,359,948	-

(注) 金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

	1年以内 (千円)	1年超 5年以内 (千円)	5年超 10年以内 (千円)	10年超 (千円)
有価証券及び投資有価証券				

その他有価証券のうち満期があるもの				
その他	2,132	463,709	8,988	1,260
合計	2,132	463,709	8,988	1,260

## 3. 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産または負債に関する相場価格により算定した時価

レベル2の時価：観察可能な時価に係るインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価の算定に係るインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：観察できない時価の算定に係るインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

区分	時価			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
投資有価証券 投資信託	-	106,647	-	106,647
資産計	-	106,647	-	106,647

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

区分	時価			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
有価証券 投資信託	-	2,132	-	2,132
投資有価証券 投資信託	-	1,357,816	-	1,357,816
資産計	-	1,359,948	-	1,359,948

(注)時価の算定に用いた評価技法及び時価の算定に係るインプットの説明

有価証券及び投資有価証券

投資信託は基準価額を用いて評価しております。基準価額は観察可能なインプットを用いて算出しているため、レベル2の時価に分類しております。

(有価証券関係)

1. その他有価証券

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	種類	貸借対照表計上額	取得原価	差額
	(1)株式	-	-	-
(2)債券	-	-	-	-
(3)その他	50,401	41,986	8,415	
小計	50,401	41,986	8,415	
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	(1)株式	-	-	-
(2)債券	-	-	-	-
(3)その他	56,245	58,529	2,283	
小計	56,245	58,529	2,283	
合計		106,647	100,515	6,132

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	種類	貸借対照表計上額	取得原価	差額
	(1)株式	-	-	-
(2)債券	-	-	-	-
(3)その他	751,998	704,989	47,008	
小計	751,998	704,989	47,008	
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	(1)株式	-	-	-
(2)債券	-	-	-	-
(3)その他	607,950	631,378	23,427	

	小計	607,950	631,378	23,427
合計		1,359,948	1,336,367	23,581

## 2. 事業年度中に売却したその他有価証券

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

種類	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
投資信託	12,985	2,000	15
合計	12,985	2,000	15

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

種類	売却額	売却益の合計額	売却損の合計額
投資信託	1,465,354	2,798	16,443
合計	1,465,354	2,798	16,443

(税効果会計関係)

## 1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
繰延税金資産		
賞与引当金	91,795千円	96,394千円
未払事業所税	1,738千円	1,802千円
未払事業税	47,887千円	49,844千円
未確定債務	769千円	784千円
減価償却超過額	3,016千円	22,643千円
その他有価証券評価差額金	699千円	7,381千円
繰延税金資産小計	145,906千円	178,851千円
評価性引当額	-	-
繰延税金資産合計	145,906千円	178,851千円
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	2,576千円	14,810千円
繰延税金負債合計	2,576千円	14,810千円
繰延税金資産の純額	143,330千円	164,041千円

## 2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主要な項目別の内訳

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

法定実効税率	30.62%
(調整)	
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.02%
住民税均等割	0.07%
その他	0.01%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	30.72%

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

法定実効税率	30.62%
(調整)	
交際費等永久に損金に算入されない項目	0.01%
税率変更	0.01%
住民税均等割	0.07%
その他	0.02%
税効果会計適用後の法人税等の負担率	30.69%

## 3. 法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果の会計処理

当社は、グループ通算制度を適用しており、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日)に従って、法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理並びに開示を行っております。

## 4. 法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正

「所得税法等の一部を改正する法律(令和7年法律第13号)が2025年3月31日に国会で成立し、2026年4月1日以後開始する事業年度より「防衛特別法人税」の課税が行われることになりました。

これに伴い、2026年4月1日以後開始する事業年度以降に解消が見込まれる一時差異等に係る繰延税金資産及び繰延税金負債については、法定実効税率を30.62%から31.51%に変更し計算しております。

この変更により、当事業年度の繰延税金資産(繰延税金負債の金額を控除した金額)が252千円増加、法人税

等調整額が460千円、その他有価証券評価差額金が208千円それぞれ減少しております。

（収益認識関係）

- 顧客との契約から生じる収益を分解した情報  
収益認識に関する注記における開示目的に照らし、定量面・定性面の両面において収益の分解情報を記載する重要性が乏しいため、記載を省略しております。
- 収益を理解するための基礎となる情報  
（重要な会計方針）の「4．収益および費用の計上基準」に記載のとおりであります。
- 当事業年度及び翌事業年度以降の収益の金額を理解するための情報  
重要性が乏しいため、記載を省略しております。

（セグメント情報等）

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

- セグメント情報  
当社は、「資産運用業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。
- 関連情報
  - 製品及びサービスごとの情報  
単一の商品・サービスの区分の外部顧客からの営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。
  - 地域ごとの情報  
営業収益  
本邦の外部顧客への営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。  
なお、営業収益の地域区分は、契約相手方の所在地（ファンドの場合は組成地）を基礎として分類しております。  
有形固定資産  
本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。
  - 主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称又は氏名	営業収益額
株式会社りそな銀行	6,148,663

- 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報  
該当事項はありません。
- 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報  
該当事項はありません。
- 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報  
該当事項はありません。

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

- セグメント情報  
当社は、「資産運用業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。
- 関連情報
  - 製品及びサービスごとの情報  
単一の商品・サービスの区分の外部顧客からの営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。
  - 地域ごとの情報  
営業収益  
本邦の外部顧客への営業収益が損益計算書の営業収益の90%を超えるため、記載を省略しております。  
なお、営業収益の地域区分は、契約相手方の所在地（ファンドの場合は組成地）を基礎として分類しております。  
有形固定資産  
本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。
  - 主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称又は氏名	営業収益額
株式会社りそな銀行	6,509,510

- 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報  
該当事項はありません。
- 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

該当事項はありません。

5. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報  
該当事項はありません。

（関連当事者情報）

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 関連当事者との取引

（1）兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は 出資金 (百万円)	事業の 内容	議決権等 の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円) (注4)
親会社 の子会社	株式会社 りそな銀行	大阪市 中央区	279,928	銀行業務 及び 信託業務	-	投資信託の 販売委託 投資助言 投資一任	運用受託 報酬 (注1)	5,325,355	未収運用 受託報酬	2,985,561
							投資助言 報酬 (注2)	823,308	未収投資 助言報酬	463,233
							支払手数料 (注3)	964,675	未払 手数料	215,271

取引条件及び取引条件の決定方針等

（注1）投資一任の収益については、一般取引条件を勘案した個別契約に基づき決定しております。

（注2）投資助言の収益については、一般取引条件を勘案した個別契約に基づき決定しております。

（注3）投資信託の販売委託については、一般取引条件を基に、協議のうえ決定しております。

（注4）上記の取引金額には消費税等が含まれておりません。期末残高には消費税等が含まれております。

2. 親会社に関する注記

親会社情報

株式会社りそなホールディングス（東京証券取引所に上場）

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 関連当事者との取引

（1）兄弟会社等

種類	会社等の名称	所在地	資本金又は 出資金 (百万円)	事業の 内容	議決権等 の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円) (注4)
親会社 の子会社	株式会社 りそな銀行	大阪市 中央区	279,928	銀行業務 及び 信託業務	-	投資信託の 販売委託 投資助言 投資一任	運用受託 報酬 (注1)	5,643,261	未収運用 受託報酬	3,103,703
							投資助言 報酬 (注2)	866,248	未収投資 助言報酬	475,542
							支払手数料 (注3)	1,307,500	未払 手数料	285,300

取引条件及び取引条件の決定方針等

（注1）投資一任の収益については、一般取引条件を勘案した個別契約に基づき決定しております。

（注2）投資助言の収益については、一般取引条件を勘案した個別契約に基づき決定しております。

（注3）投資信託の販売委託については、一般取引条件を基に、協議のうえ決定しております。

（注4）上記の取引金額には消費税等が含まれておりません。期末残高には消費税等が含まれております。

2. 親会社に関する注記

親会社情報

株式会社りそなホールディングス（東京証券取引所に上場）

（1株当たり情報）

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	4,141円89銭	4,672円00銭
1株当たり当期純利益金額又は 1株当たり当期純損失( )	892円02銭	973円12銭

なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（注）1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益又は当期純損失( )(千円)	3,532,410	3,853,554
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益又は 当期純損失( )(千円)	3,532,410	3,853,554
普通株式の期中平均株式数(株)	3,960,000	3,960,000

（重要な後発事象）

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

## 独立監査人の監査報告書

2025年5月22日

りそなアセットマネジメント株式会社  
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ  
東京事務所

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 大竹 新

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 石坂 武嗣

### 監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「委託会社等の経理状況」に掲げられているりそなアセットマネジメント株式会社の2024年4月1日から2025年3月31日までの第10期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、重要な会計方針及びその他の注記について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、りそなアセットマネジメント株式会社の2025年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

### 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### その他の記載内容

その他の記載内容は、監査した財務諸表を含む開示書類に含まれる情報のうち、財務諸表及びその監査報告書以外の情報である。

当監査法人は、その他の記載内容が存在しないと判断したため、その他の記載内容に対するいかなる作業も実施していない。

### 財務諸表に対する経営者及び監査等委員会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査等委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

### 財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- 財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- 経営者が継続企業を前提として財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表の注記事項が適切でない場合は、財務諸表に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- 財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表の表示、構成及び内容、並びに財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査等委員会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査等委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

- 
- (注)1.上記は、当社が、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。
2. X B R L データは監査の対象には含まれておりません。

# 独立監査人の中間監査報告書

2025年12月9日

りそなアセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

有限責任監査法人 トーマツ  
東京事務所指定有限責任社員 公認会計士 鈴木 健嗣  
業務執行社員

## 中間監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているりそなターゲット・イヤー・ファンド2030の2025年3月26日から2025年9月25日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、りそなターゲット・イヤー・ファンド2030の2025年9月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（2025年3月26日から2025年9月25日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

## 中間監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準における当監査法人の責任は、「中間財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、りそなアセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## 中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

中間財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき中間財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

## 中間財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した中間監査に基づいて、全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得て、中間監査報告書において独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、中間財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に従って、中間監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- 不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応する中間監査手続を立案し、実施する。中間監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。なお、中間監査手続は、年度監査と比べて監査手続の一部が省略され、監査人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。
- 中間財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。
- 経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- 経営者が継続企業を前提として中間財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、中間監査報告書において中間財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する中間財務諸表の注記事項が適切でない場合は、中間財務諸表に

対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、中間監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。

- ・ 中間財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた中間財務諸表の表示、構成及び内容、並びに中間財務諸表が基礎となる取引や会計事象に関して有用な情報を表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した中間監査の範囲とその実施時期、中間監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む中間監査上の重要な発見事項、及び中間監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

りそなアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注)1. 上記は中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. X B R L データは中間監査の対象には含まれていません。

# 独立監査人の中間監査報告書

2025年12月9日

りそなアセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

有限責任監査法人 トーマツ  
東京事務所指定有限責任社員 公認会計士 鈴木 健嗣  
業務執行社員

## 中間監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているりそなターゲット・イヤー・ファンド2040の2025年3月26日から2025年9月25日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、りそなターゲット・イヤー・ファンド2040の2025年9月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（2025年3月26日から2025年9月25日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

## 中間監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準における当監査法人の責任は、「中間財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、りそなアセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## 中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

中間財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき中間財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

## 中間財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した中間監査に基づいて、全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得て、中間監査報告書において独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、中間財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に従って、中間監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- 不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応する中間監査手続を立案し、実施する。中間監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。なお、中間監査手続は、年度監査と比べて監査手続の一部が省略され、監査人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。
- 中間財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。
- 経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- 経営者が継続企業を前提として中間財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、中間監査報告書において中間財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する中間財務諸表の注記事項が適切でない場合は、中間財務諸表に

対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、中間監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。

- ・ 中間財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた中間財務諸表の表示、構成及び内容、並びに中間財務諸表が基礎となる取引や会計事象に関して有用な情報を表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した中間監査の範囲とその実施時期、中間監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む中間監査上の重要な発見事項、及び中間監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

りそなアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注)1. 上記は中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. X B R L データは中間監査の対象には含まれていません。

## 独立監査人の中間監査報告書

2025年12月9日

りそなアセットマネジメント株式会社

取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ  
東京事務所指定有限責任社員 公認会計士 鈴木 健嗣  
業務執行社員

### 中間監査意見

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「ファンドの経理状況」に掲げられているりそなターゲット・イヤー・ファンド2050の2025年3月26日から2025年9月25日までの中間計算期間の中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益及び剰余金計算書並びに中間注記表について中間監査を行った。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、りそなターゲット・イヤー・ファンド2050の2025年9月25日現在の信託財産の状態及び同日をもって終了する中間計算期間（2025年3月26日から2025年9月25日まで）の損益の状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

### 中間監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準における当監査法人の責任は、「中間財務諸表監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、りそなアセットマネジメント株式会社及びファンドから独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

### 中間財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して中間財務諸表を作成し有用な情報を表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間財務諸表を作成し有用な情報を表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

中間財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき中間財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

### 中間財務諸表監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した中間監査に基づいて、全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽表示がないかどうかの合理的な保証を得て、中間監査報告書において独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、中間財務諸表の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる中間監査の基準に従って、中間監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- 不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応する中間監査手続を立案し、実施する。中間監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、中間監査の意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。なお、中間監査手続は、年度監査と比べて監査手続の一部が省略され、監査人の判断により、不正又は誤謬による中間財務諸表の重要な虚偽表示リスクの評価に基づいて、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続が選択及び適用される。
- 中間財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な中間監査手続を立案するために、中間財務諸表の作成と有用な情報の表示に関連する内部統制を検討する。
- 経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- 経営者が継続企業を前提として中間財務諸表を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、中間監査報告書において中間財務諸表の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する中間財務諸表の注記事項が適切でない場合は、中間財務諸表に

対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、中間監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。

- ・ 中間財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた中間財務諸表の表示、構成及び内容、並びに中間財務諸表が基礎となる取引や会計事象に関して有用な情報を表示しているかどうかを評価する。

監査人は、経営者に対して、計画した中間監査の範囲とその実施時期、中間監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む中間監査上の重要な発見事項、及び中間監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

りそなアセットマネジメント株式会社及びファンドと当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注)1. 上記は中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。

2. X B R L データは中間監査の対象には含まれていません。